

あねもねらぼ

A N E M O N E R A B O

合本版

女だけの島と
淫らなナラワシ

三
カ
ミ
の
島

はにかみ

1



むかしむかし
一匹の
蜂がいました

その蜂は
海をこえ
ひとつの島に
わたります



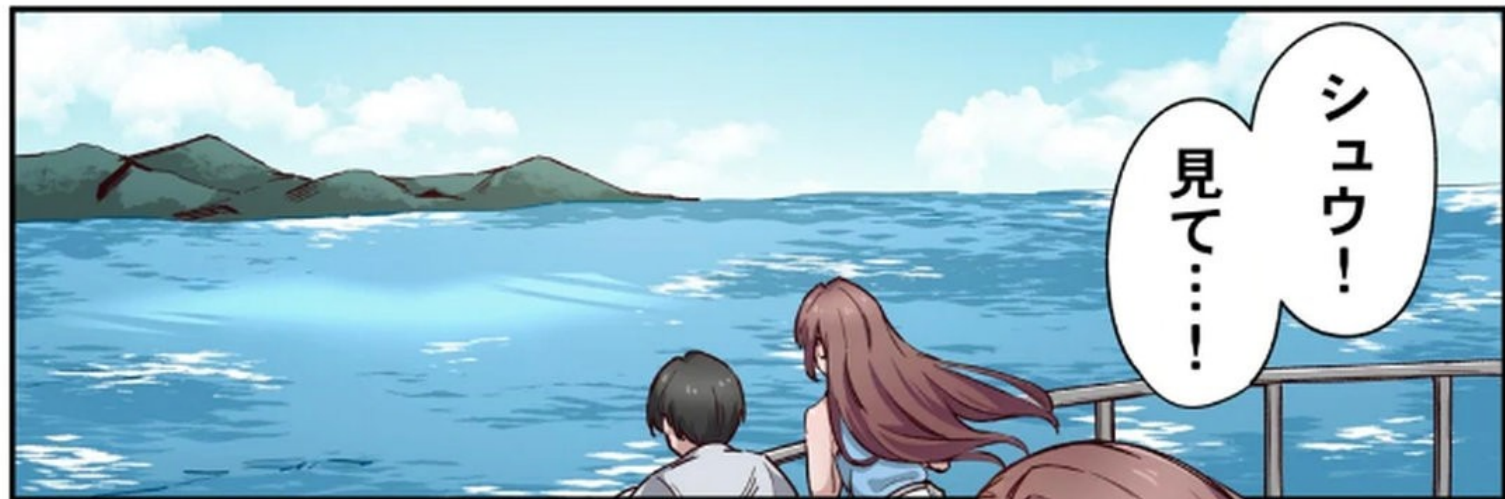
蜂は
島のひとびとに
豊穣をもたらした

ひとびとは蜂を
「はにかみ」と呼んで
あがめ奉りました



すると
ふしぎなことが
おこりました

島から
男がきえたのです



見て……!!

シュウ!



ああ……

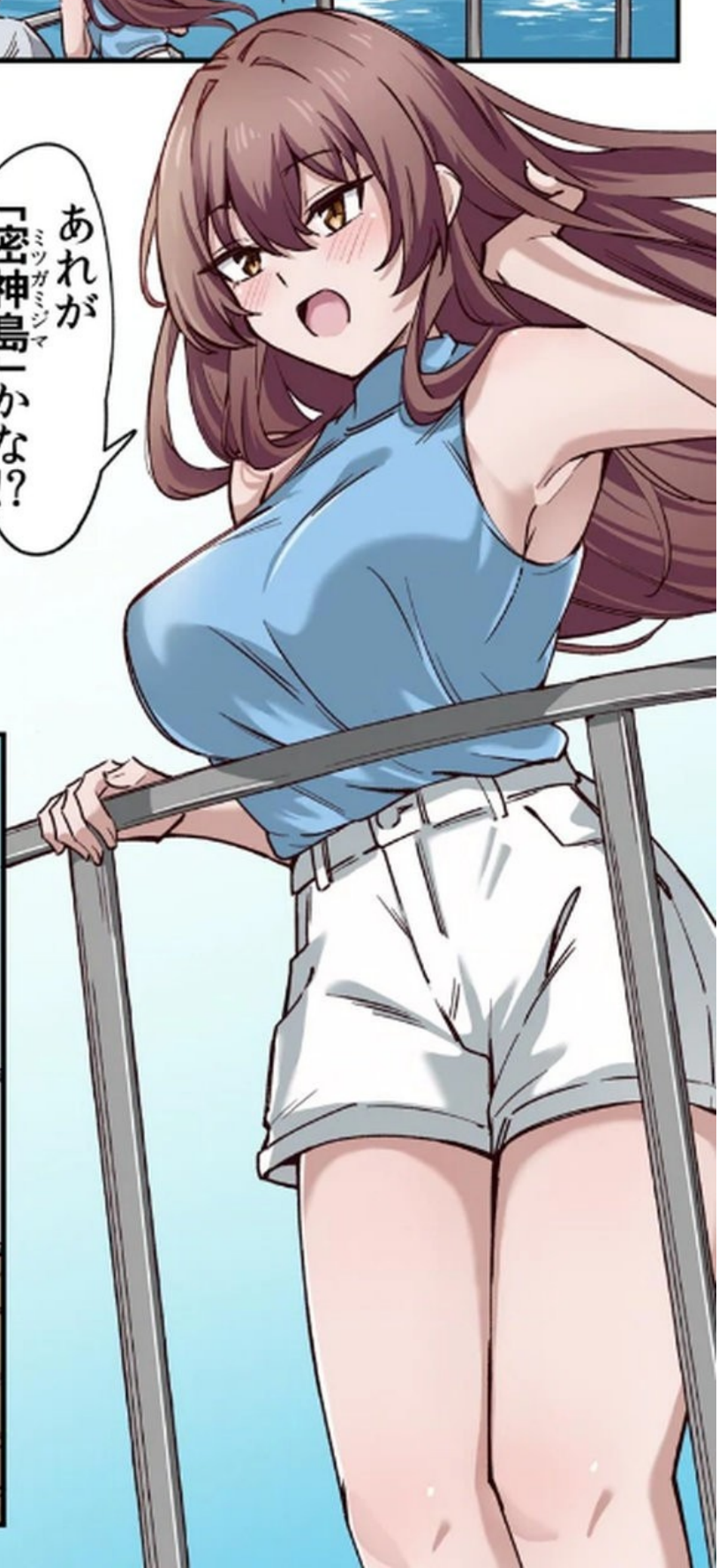
結城
柁

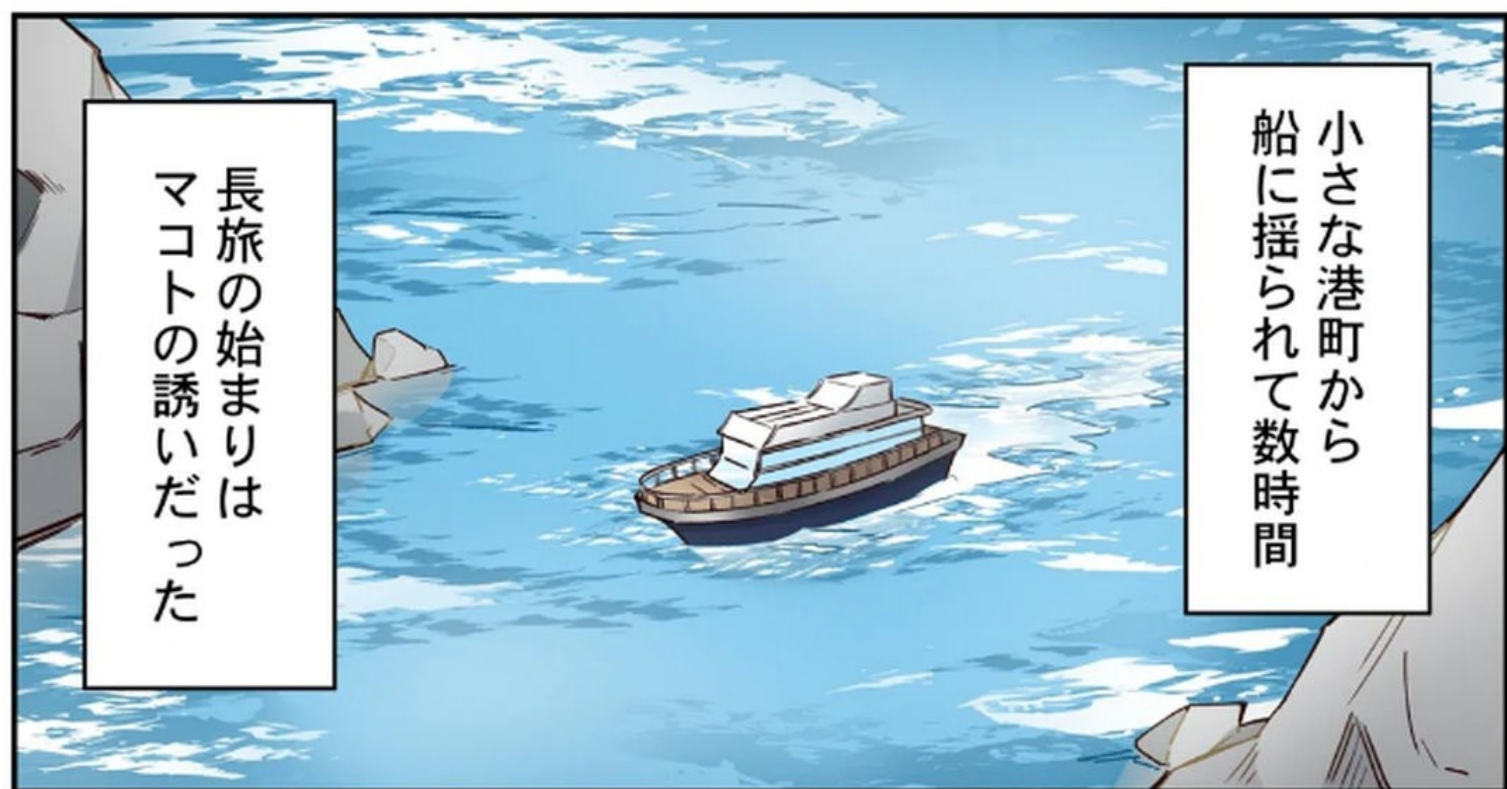
あれが
「密神島」かな!?



ちよつと
聞いているの?

月乃
真琴







シュー!



これ! 離島旅行の
チケットなんだけど…
ちようど二枚…

珍しいお祭りもやるって
お婆あちゃんかくれて…



二人きりで離島旅行…
これはチャンス…!!

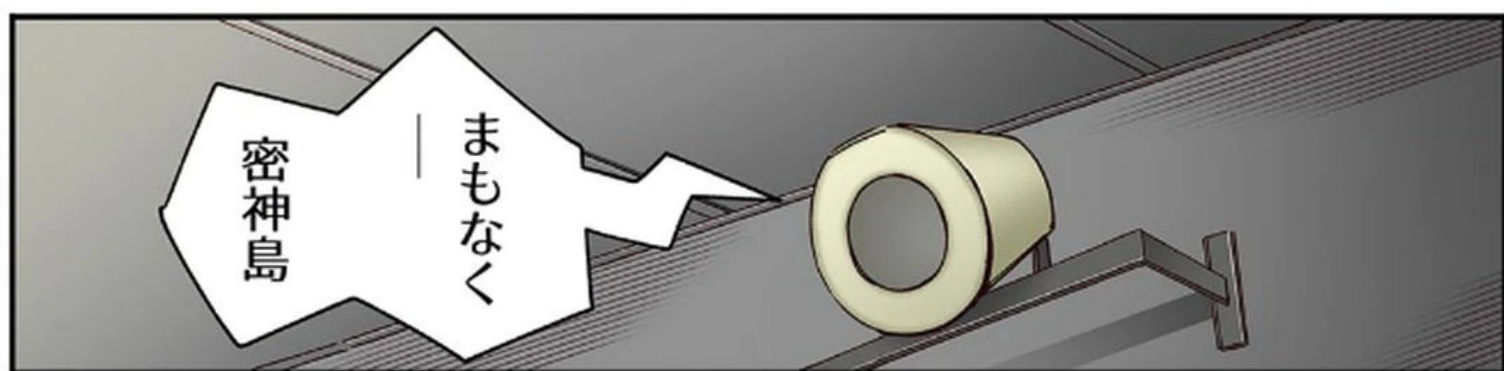
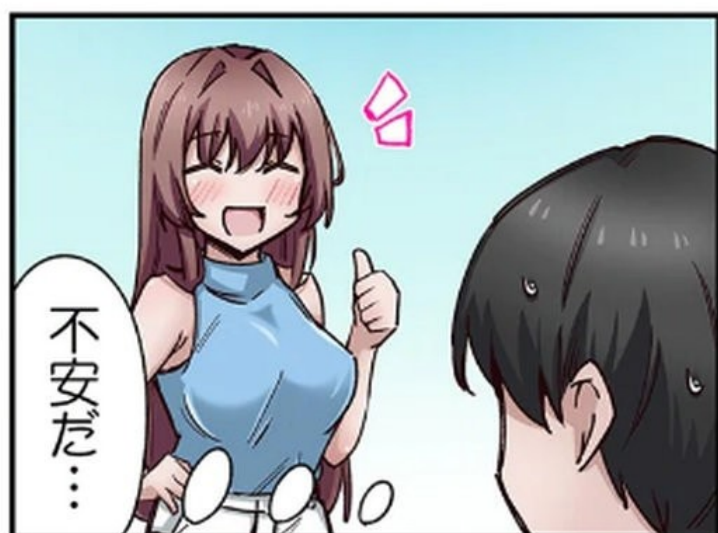
いいなあ…
お土産よろしく!

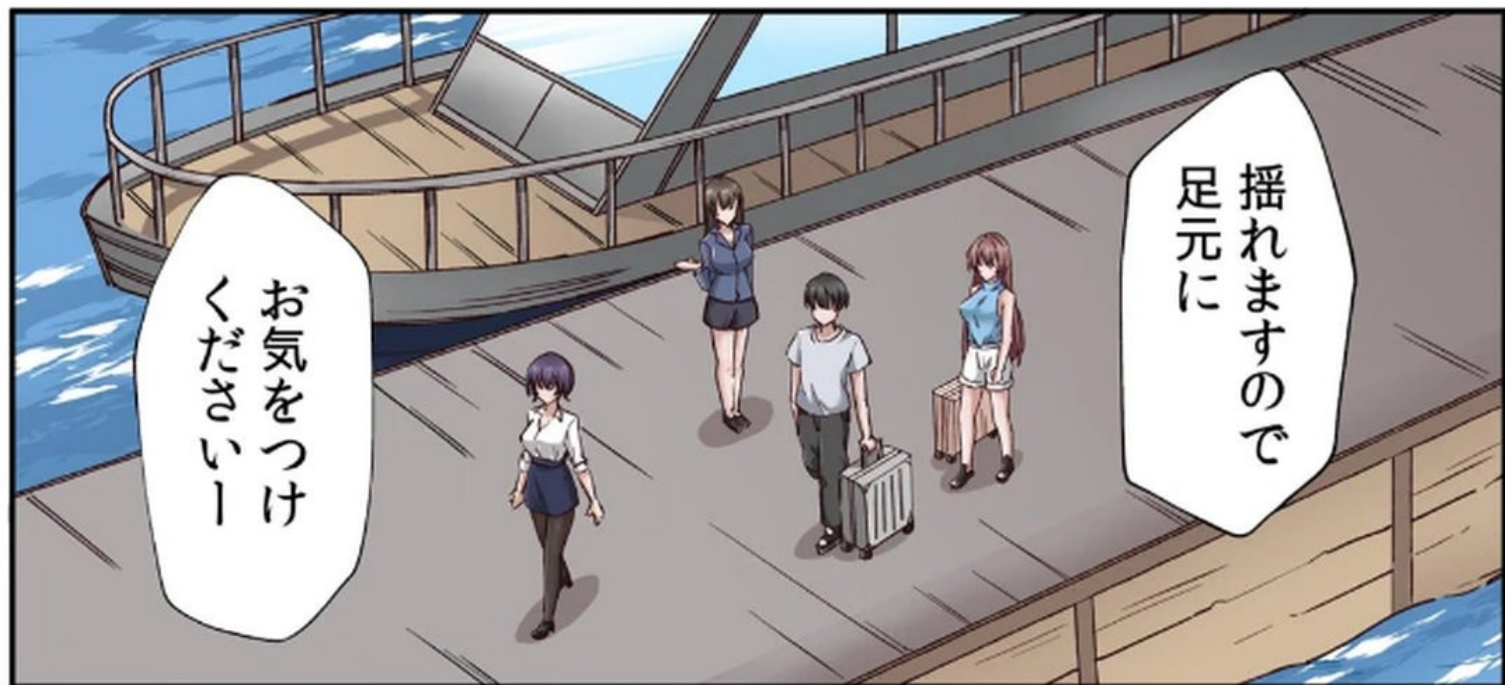
…



恋愛成就のお祭りだから
好きな男の子とおいで
…つて

そんなこと
絶対に秘密だけど…







ありがとう
助かったよ…

船には
どうも弱くて少し
酔ってしまってたね

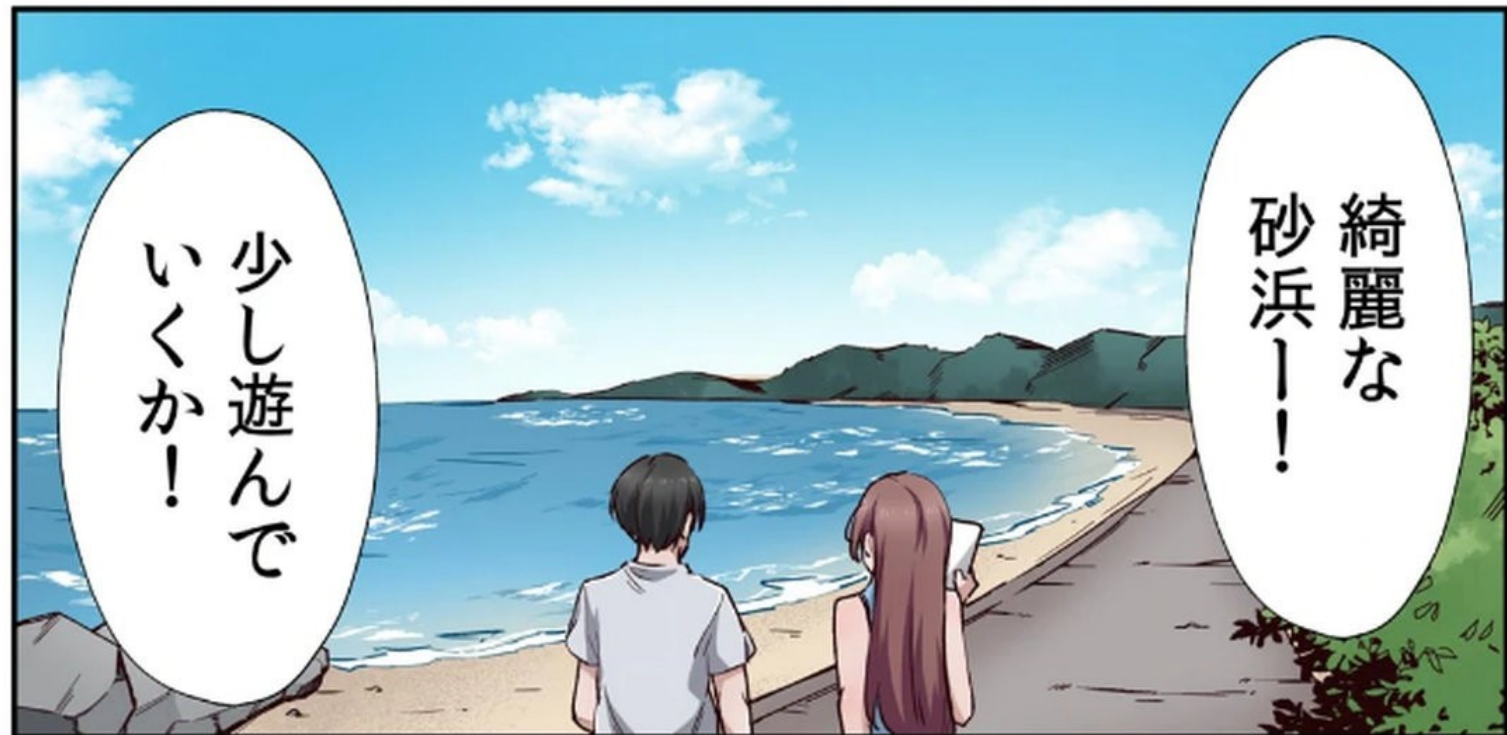


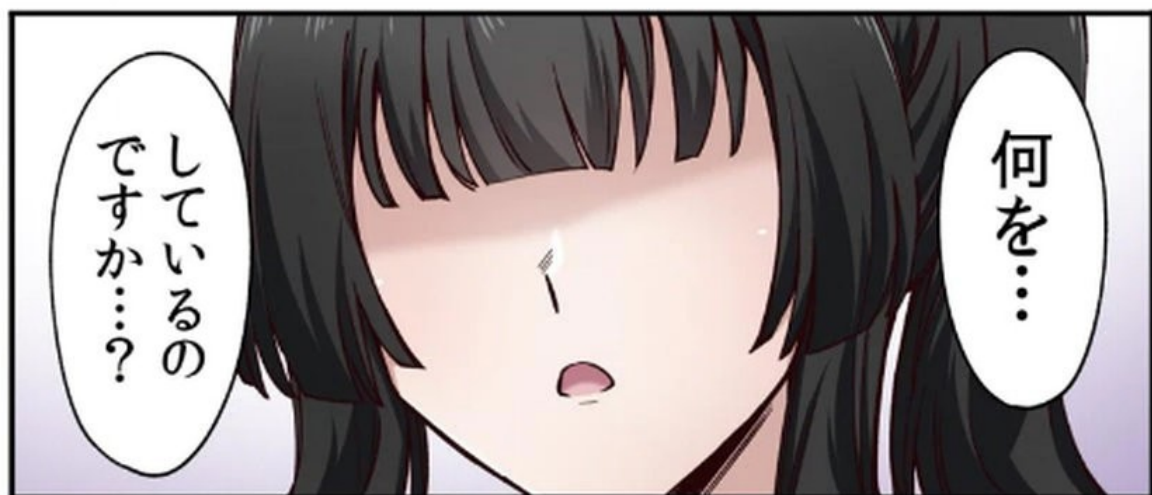
ところで…
君たちは観光客かな？
この辺では見ない顔だね…

私は八神春^{やがみ ハル}
この島に駐在する
警察官だ…











裸の女の子!?

島民では
ありませんね…

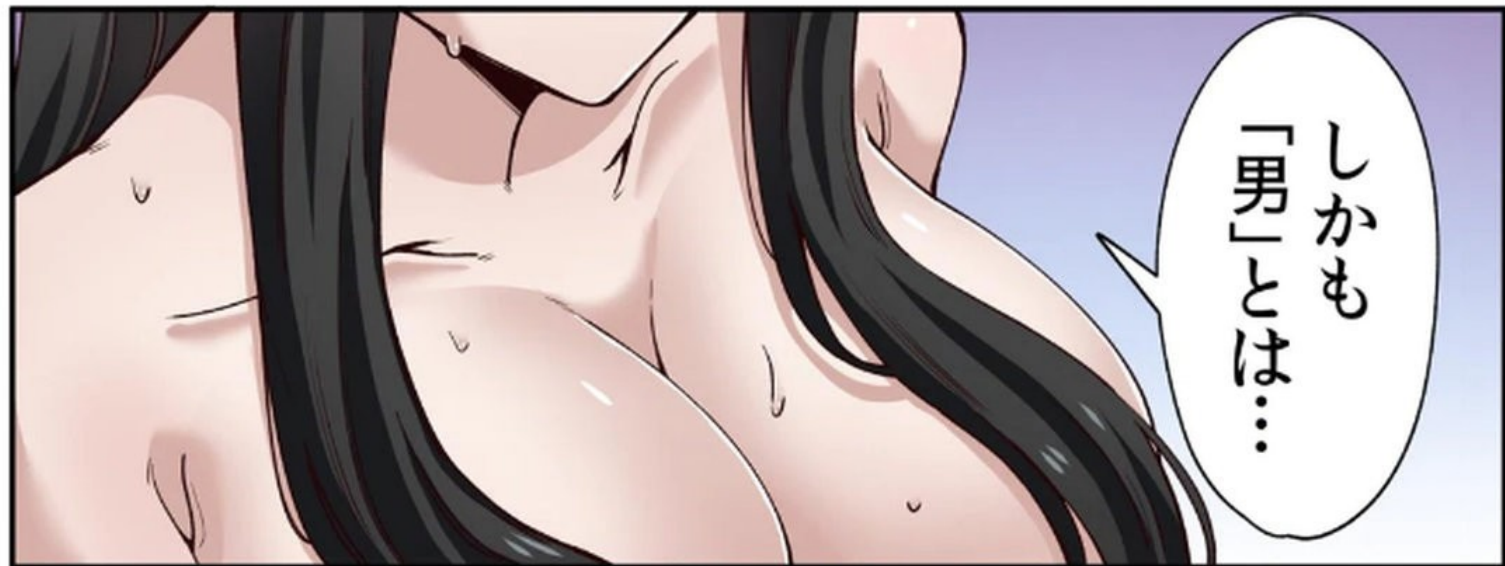


私は夕食の魚を
獲っていたのです
が…

島の外の人とは
珍しい…

シリ…

シリ…



しかも
「男」とは…



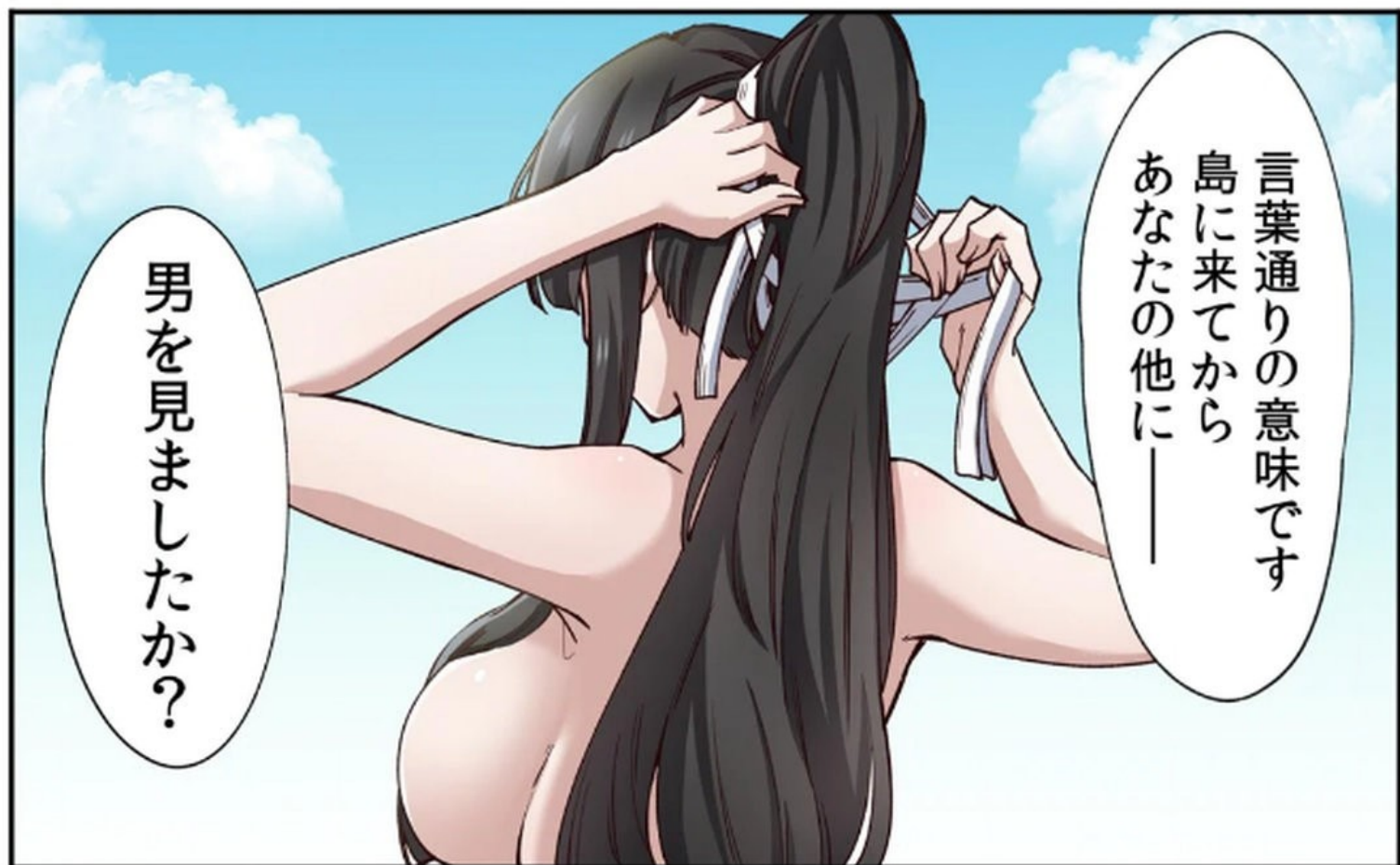
普通は恥じらうもの
でしたね…男の人は滅多に
見ないので…つい…

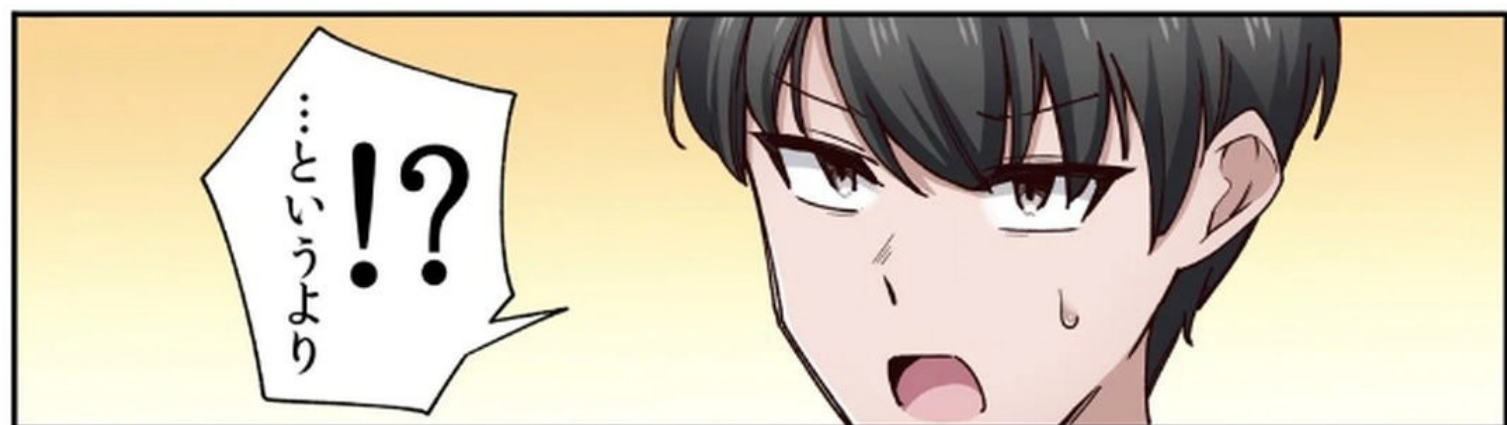


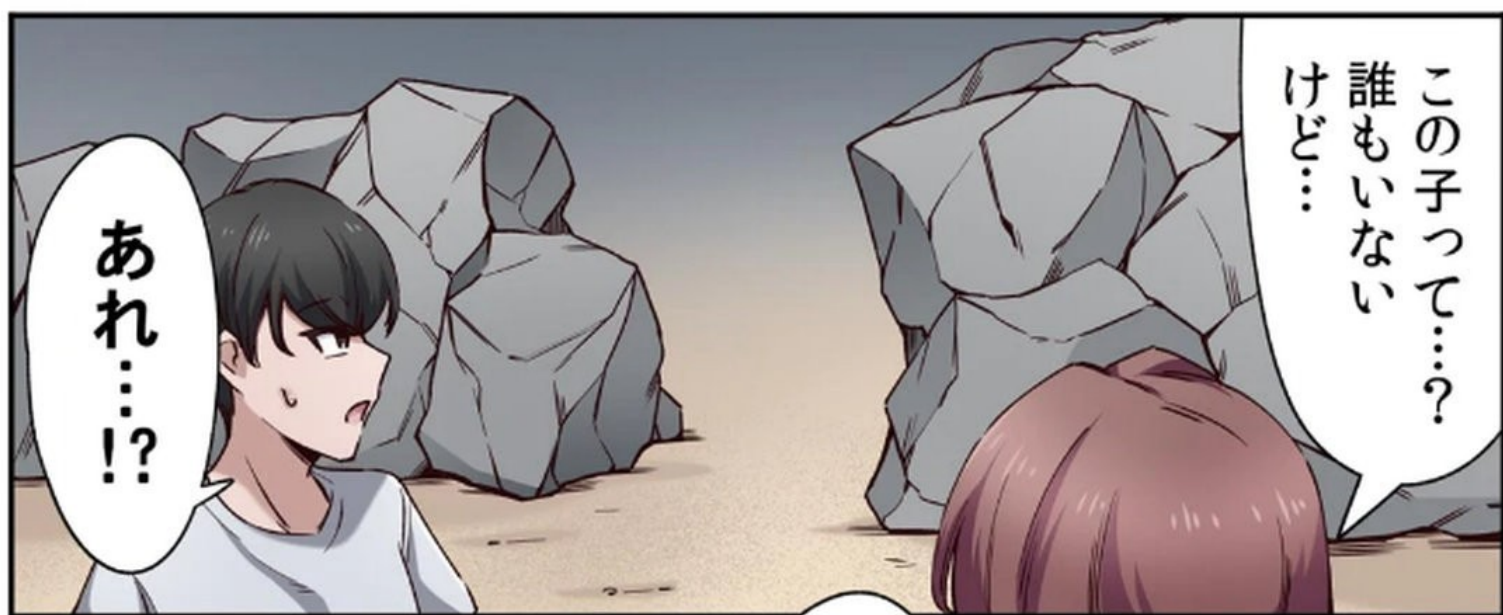
っ…!
ごめん急に…



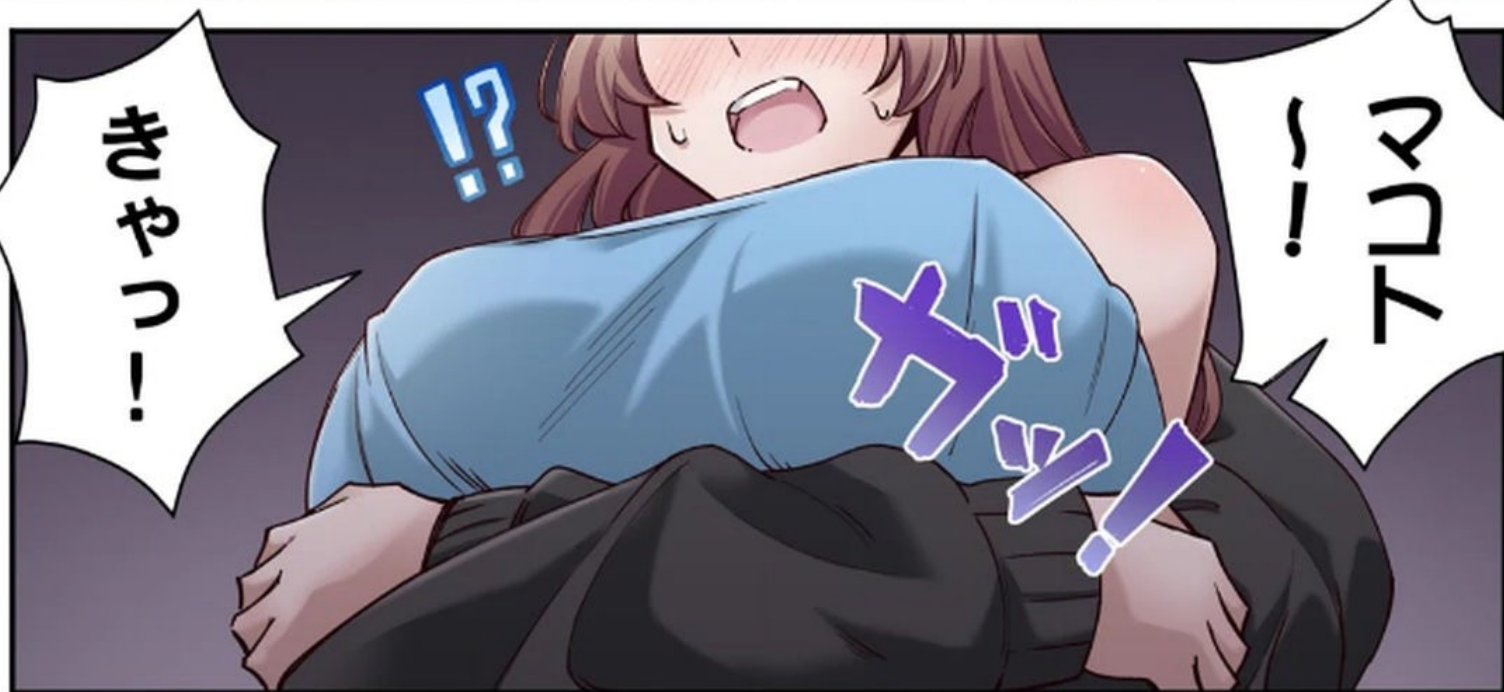
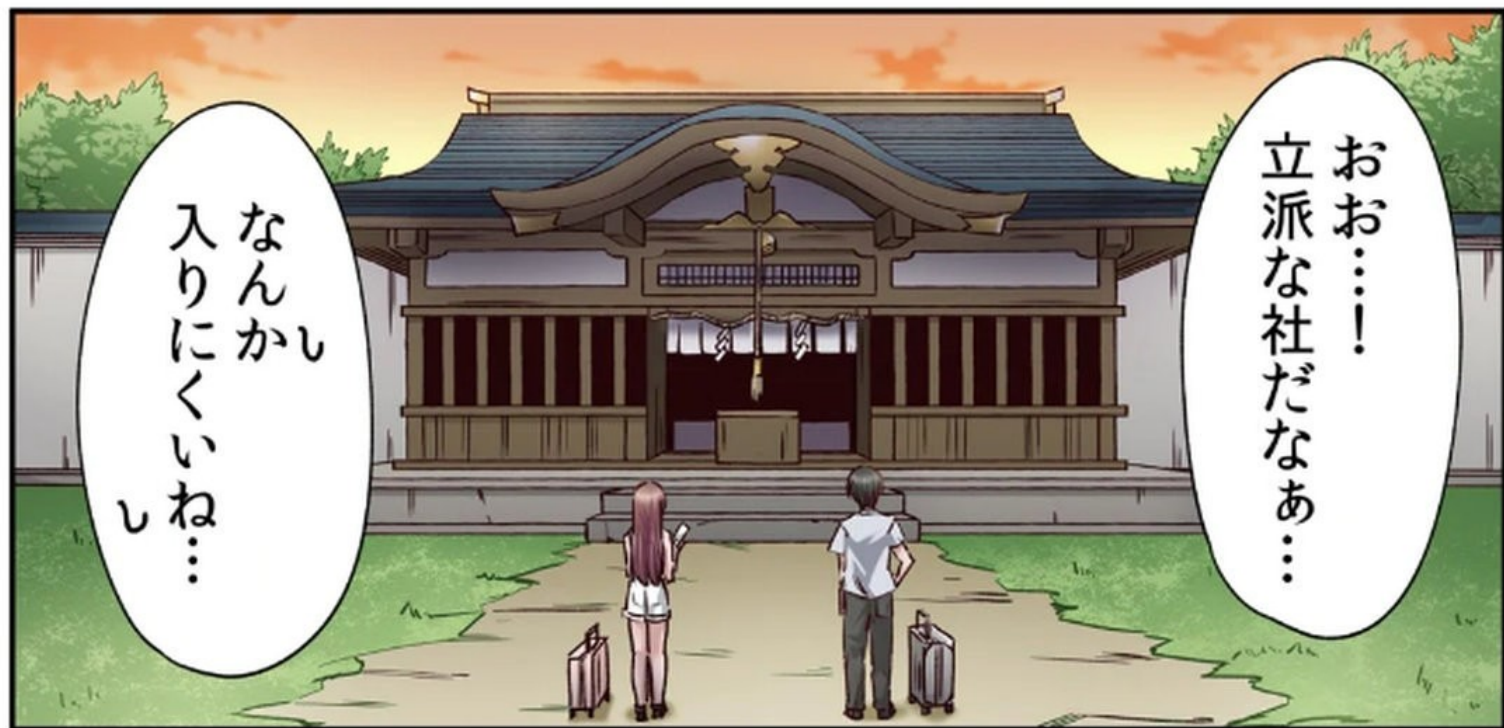
何を焦って…
ああ…そういうこと
ですか…







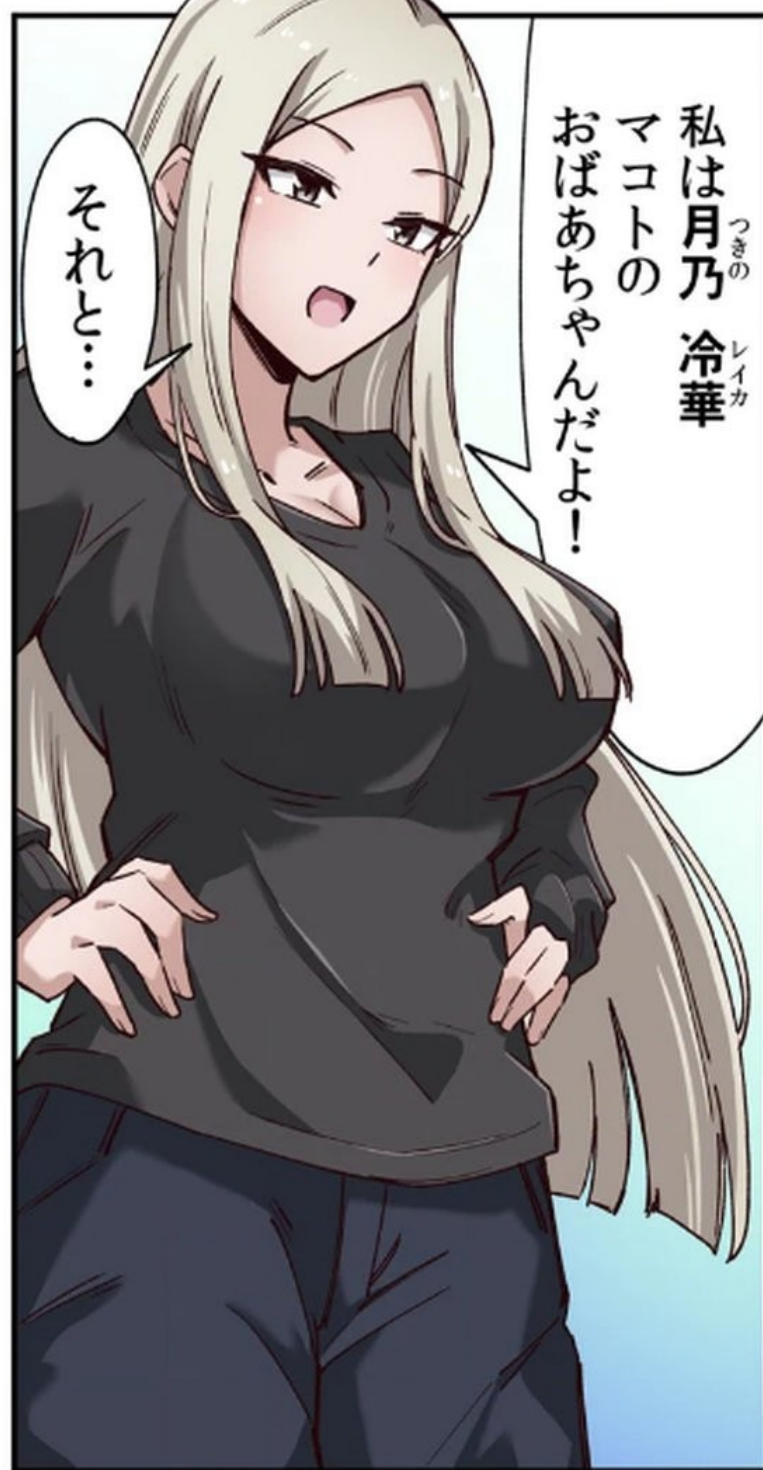






よく来たね〜
こんなに
大きくなつて!

あの…もしかして
おばあちゃんですか?
私覚えてなくて…



それと…

私は^{つきの}月乃 ^{レイカ}冷華
マコトの
おばあちゃんだよ!



無理もないわ〜
前に会った時はすごく
小さかったもの…

じゃあ
改めて…

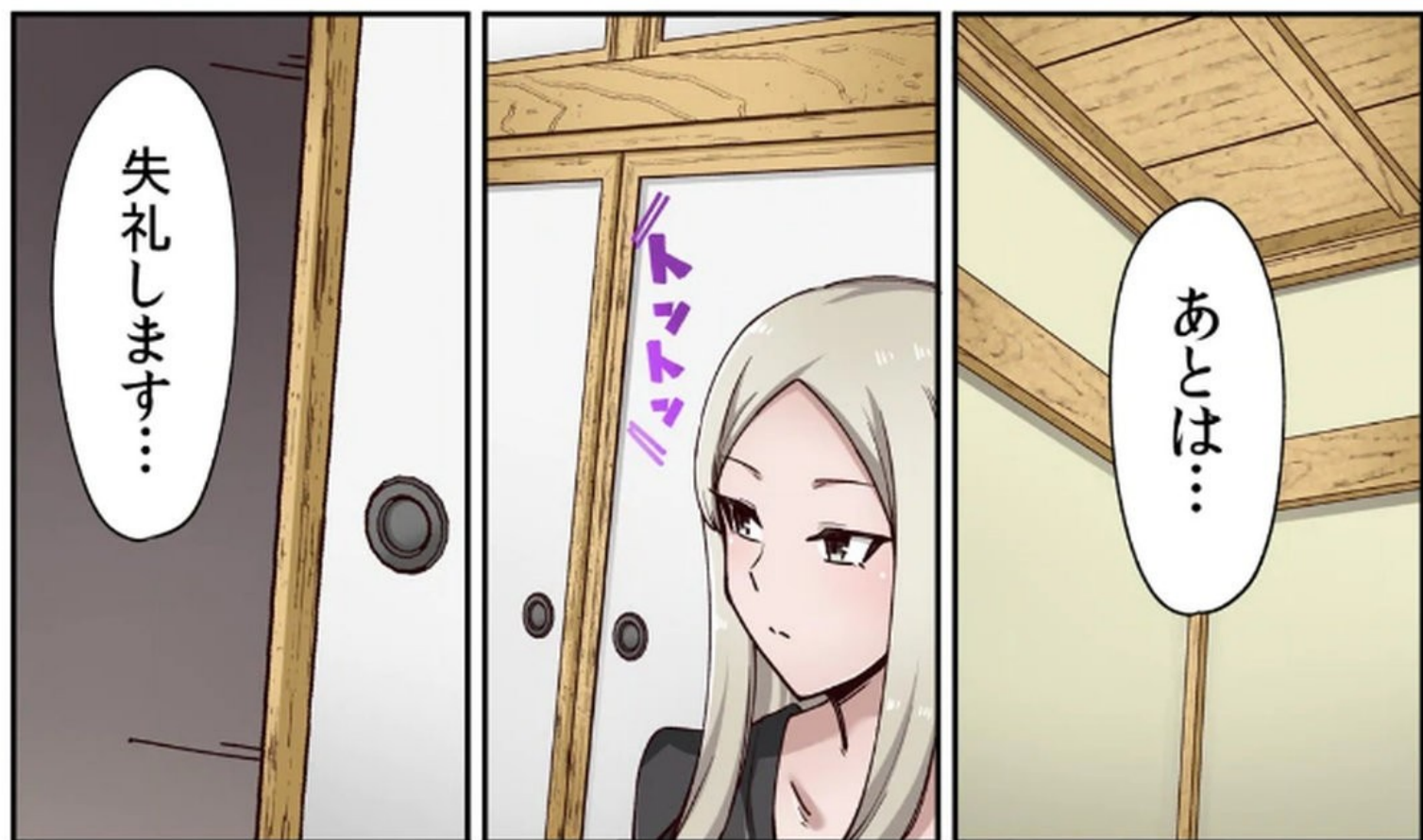
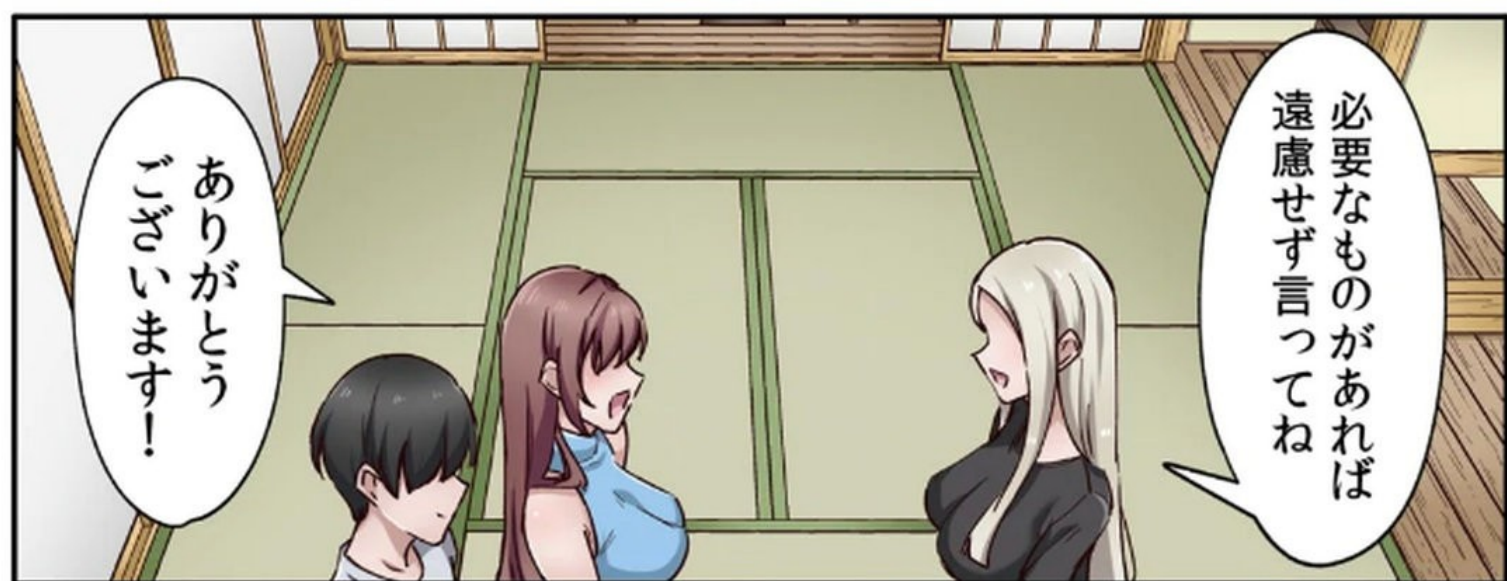
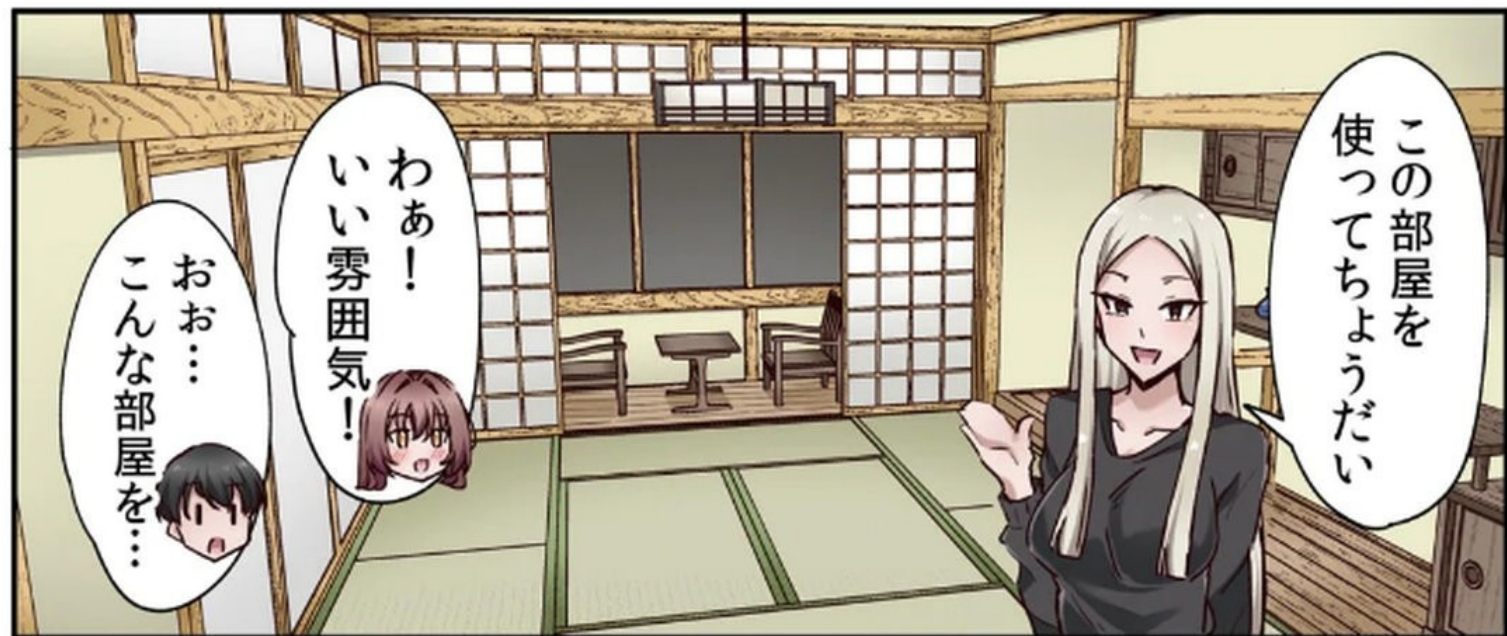
あなたが
シユウ君
ね？

あ…はい！
お世話になります！

シユウ君も
のんびりして
いってね！

マコトに似て
明るい人だな…やけに
若い気がするけど

立ち話もなんだし…
上がって上がって



夕食の準備が
出来ました…

おいしいところに
この子はスズハ
マコトの従妹にあたるの

二人とも小さい
ころに会ってるはず
だけど…

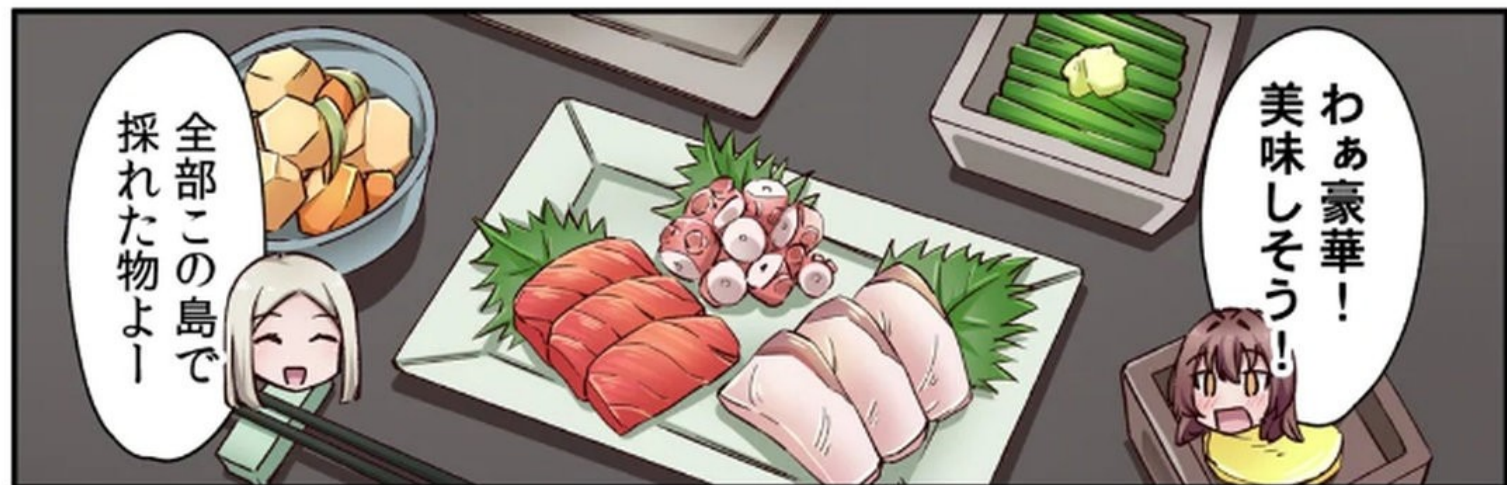
つきのスズハ
月乃 涼葉と
申します…

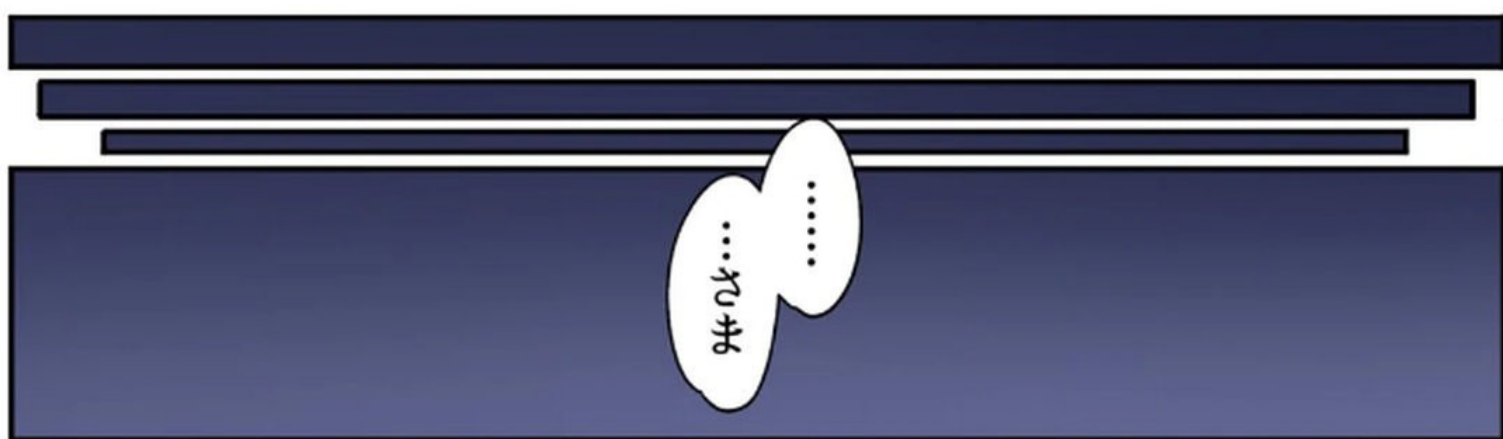
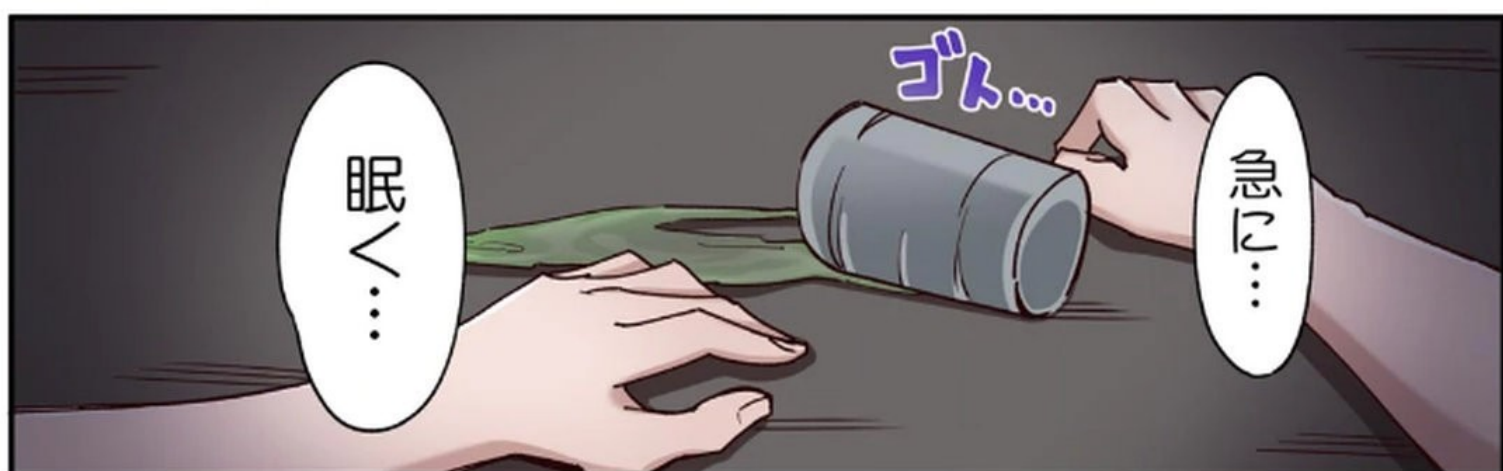
この子は
さつきの…!

スズハさん
よろしくね

二人は
長旅だったし
今日は早めに
ご飯にしようか!

はい!





シユウ様…
起きてください…

「祭り」が
始まりました…

へんがの島

女だけの島と
淫らなナラワシ




始まりました…

祭りが…




二人の様子が…!?




A close-up shot of three bees on a dark, textured rock surface. One bee is in the foreground, facing right, with its wings partially spread. Two other bees are behind it, one facing left and one facing right. The background is a soft green, suggesting foliage.

まるで虫たちが
交尾するように…

一心に
子作りに励むのです

A close-up of a young girl with long, dark hair and blue eyes. She has a surprised or excited expression, with her mouth slightly open. Her skin is fair, and she has a small mole on her cheek.

マコトさん
を見て下さい…

A young girl with long brown hair is shown from the chest up, nude. She has large, white, feathered wings. She is looking down with a sad or pensive expression. Her hands are near her chest. The background is a simple, light-colored wall.

この島の空気に
あてられて…

とても苦しそう
でしょう？



この火照りを
鎮めるためには…

「はにかみ」の
お導きに従うしか
ないのです



さあ…

祭りを
始めましょう…

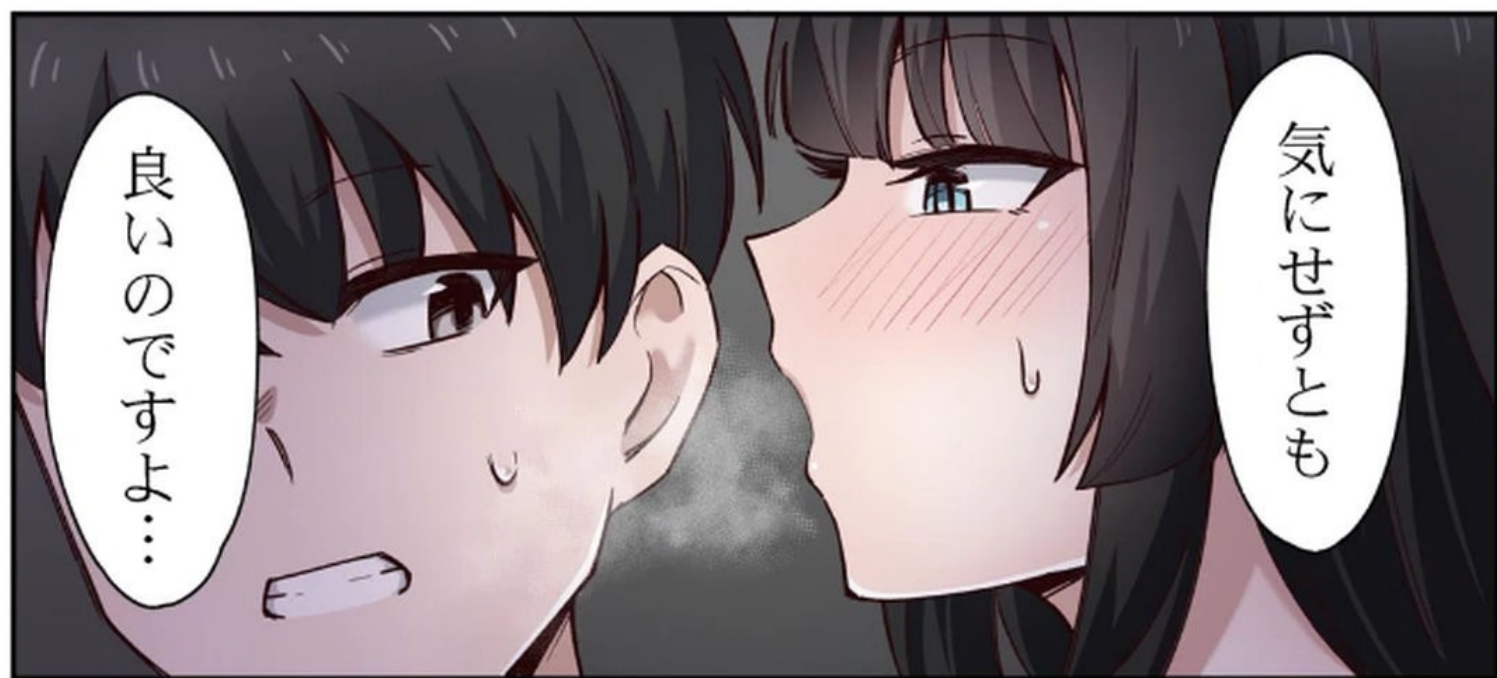


くっ…
一体どうすれば…



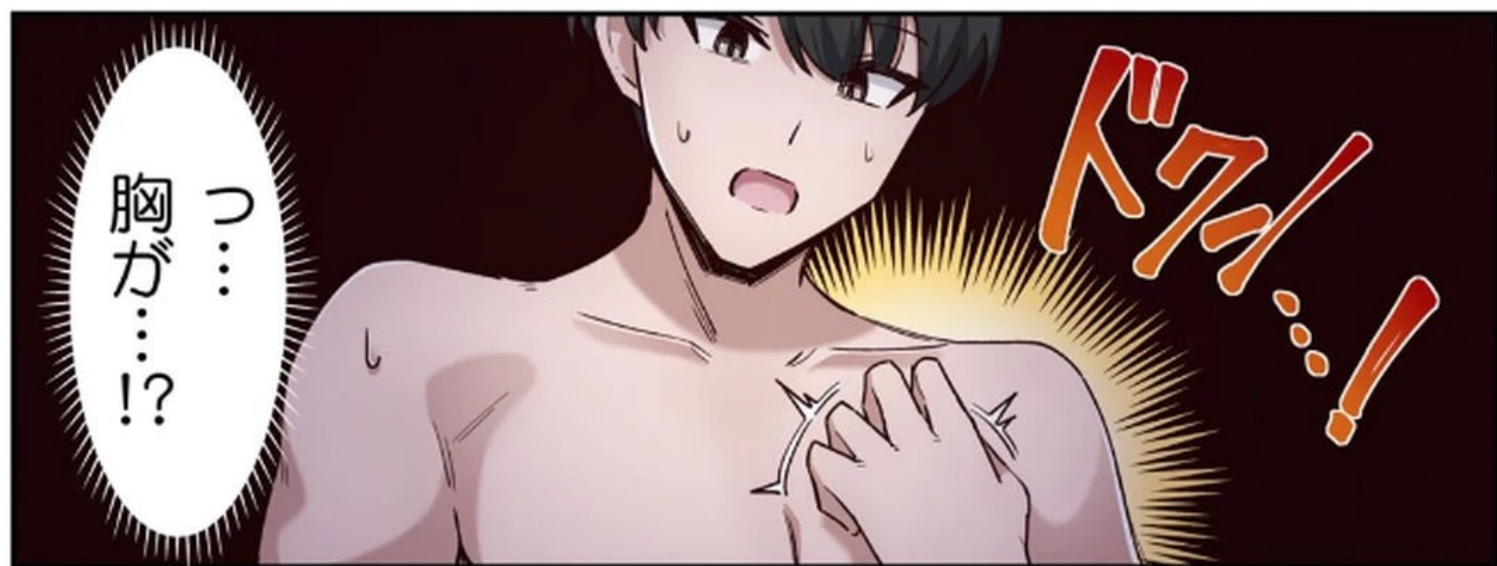
シユウ…

早く…



良いのですよ…

気にせずとも

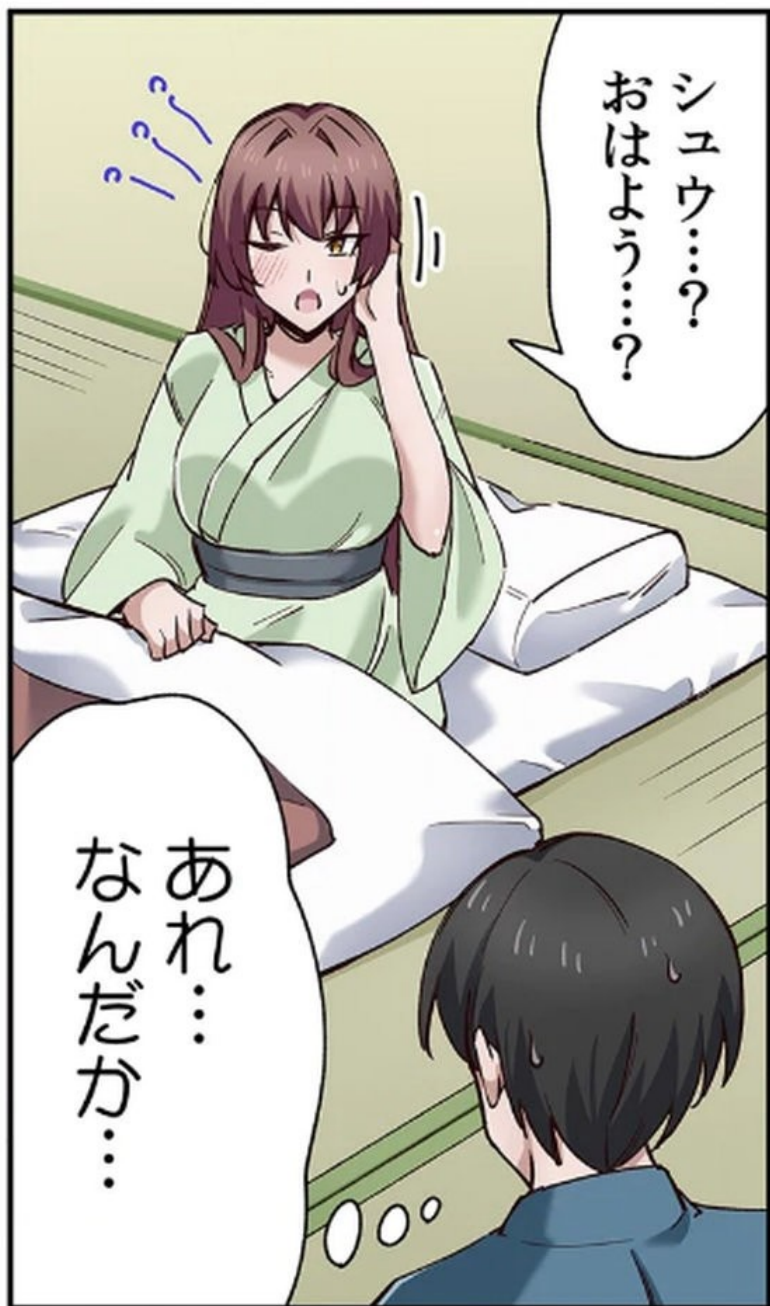


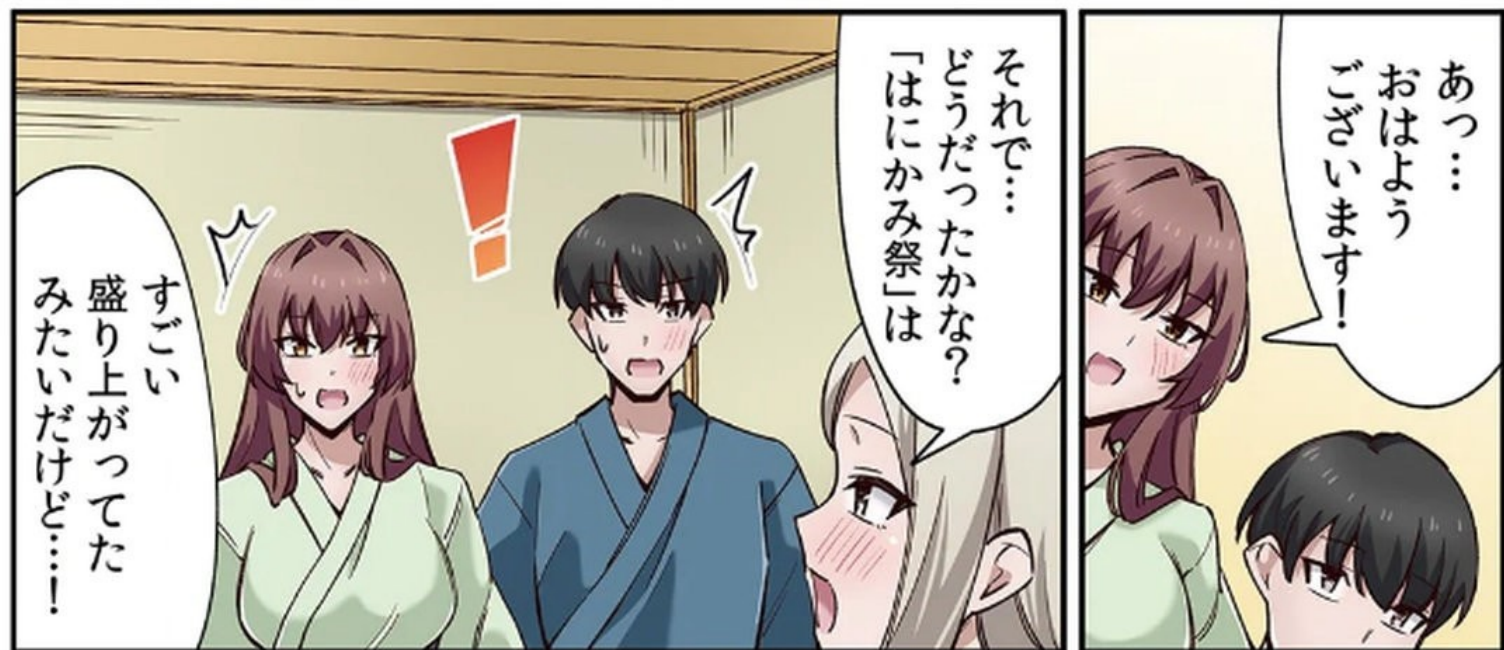
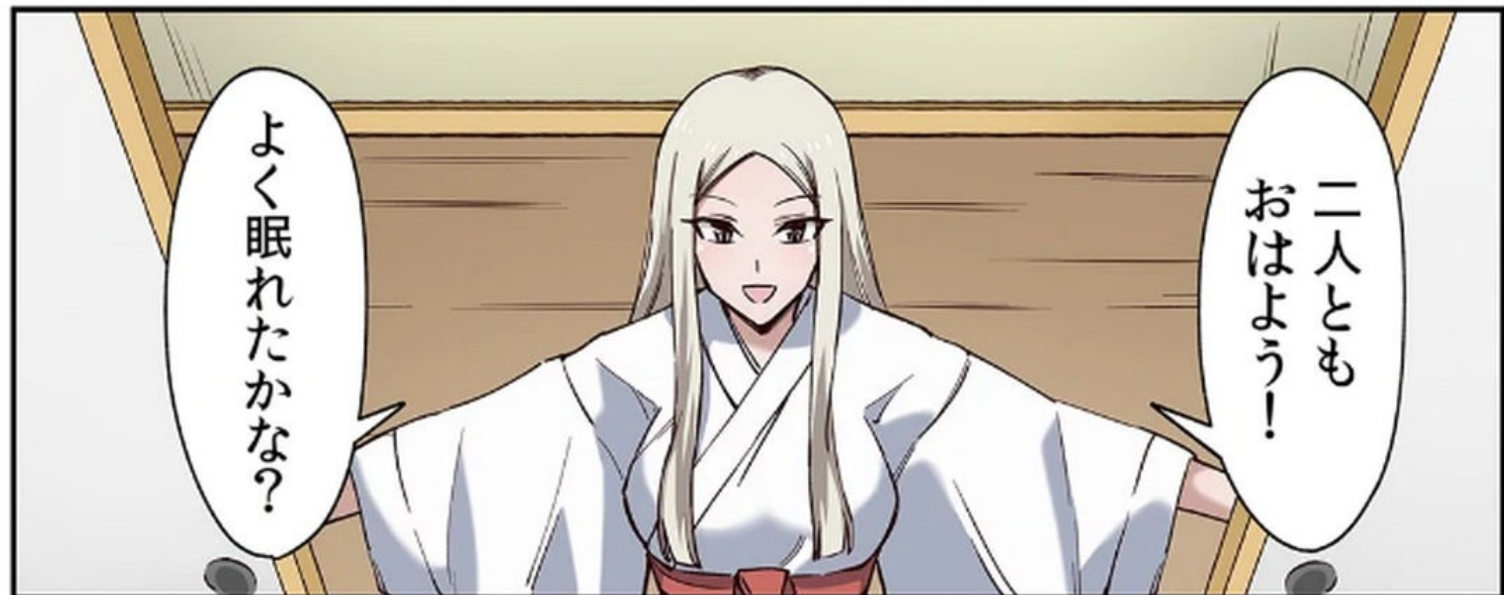
意識が…
遠のいて…

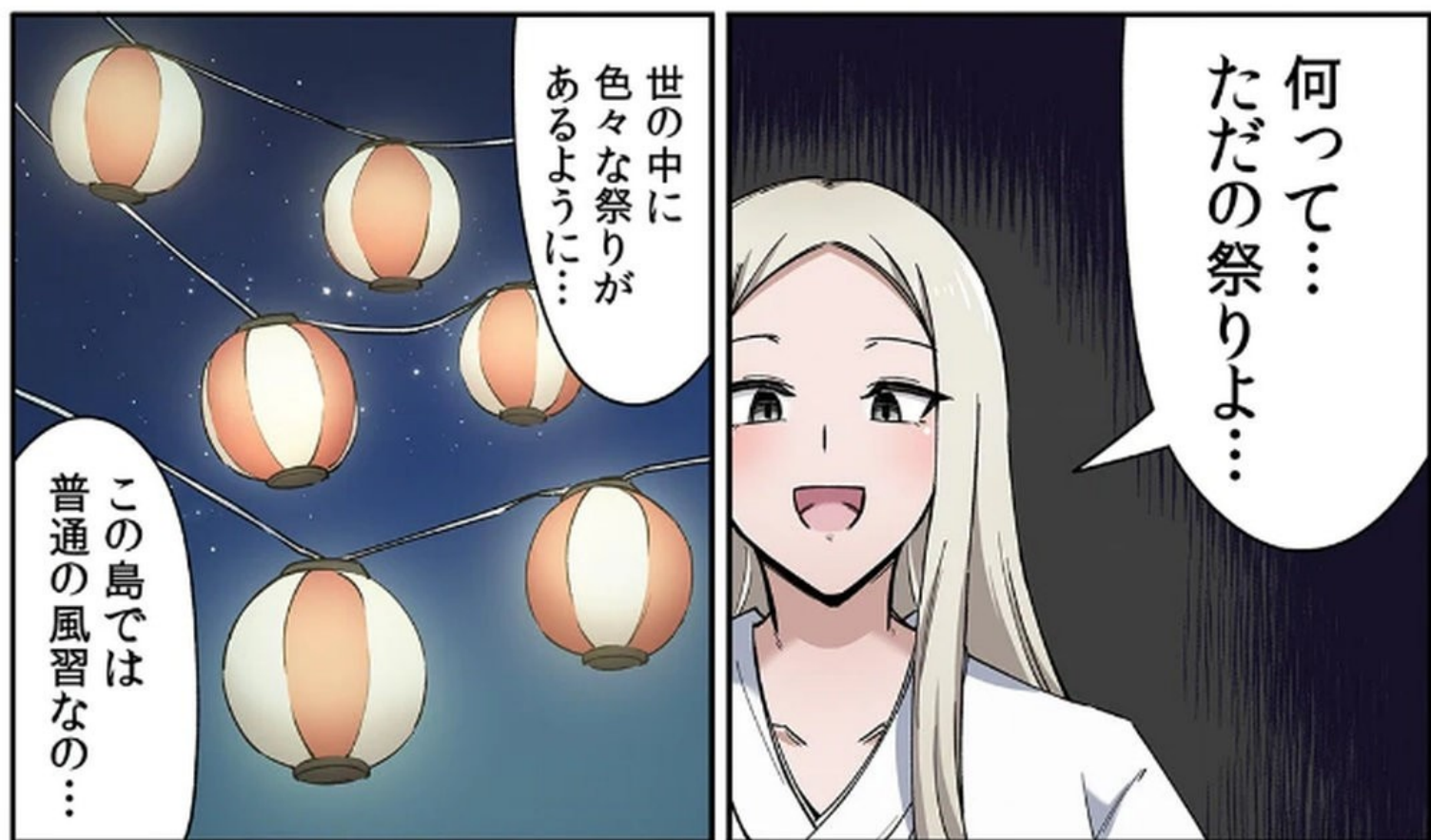


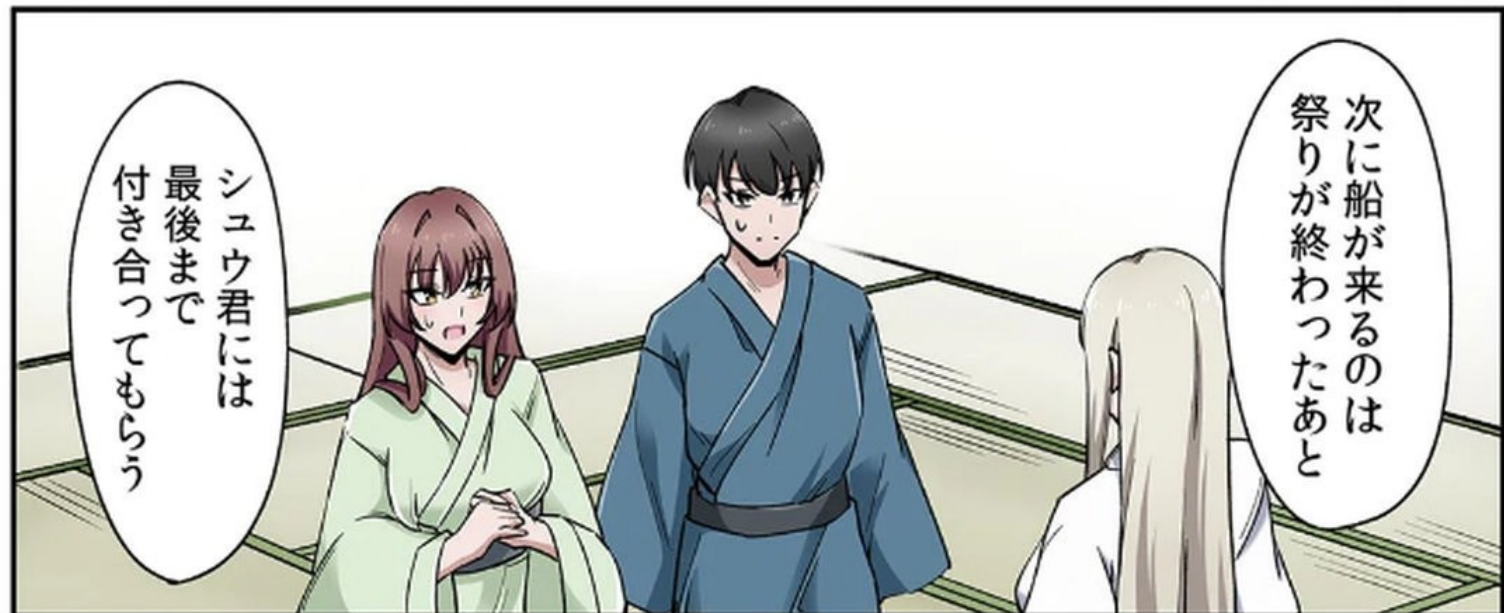


チュン... チュン...



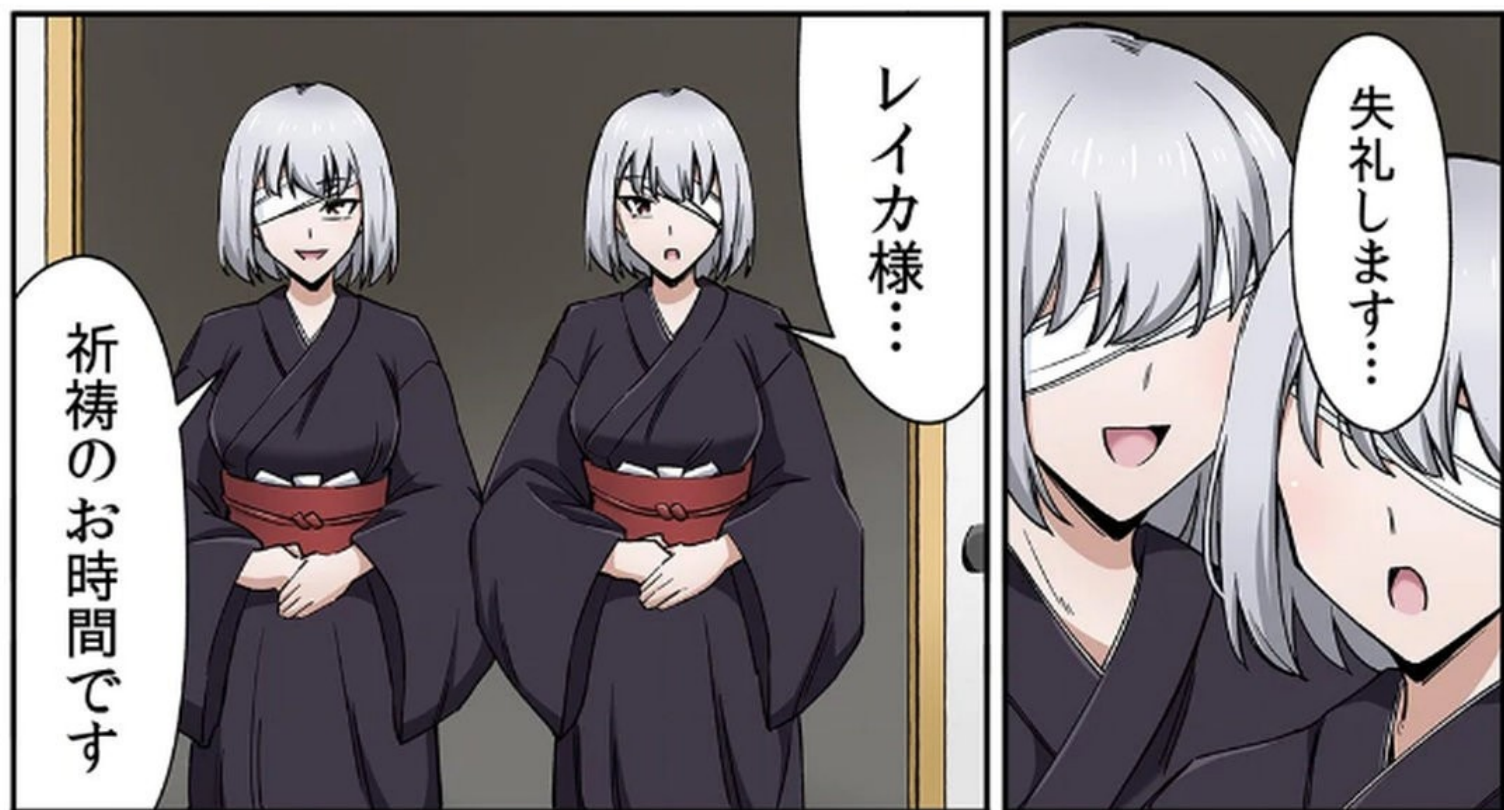






次に船が来るのは
祭りが終わったあと

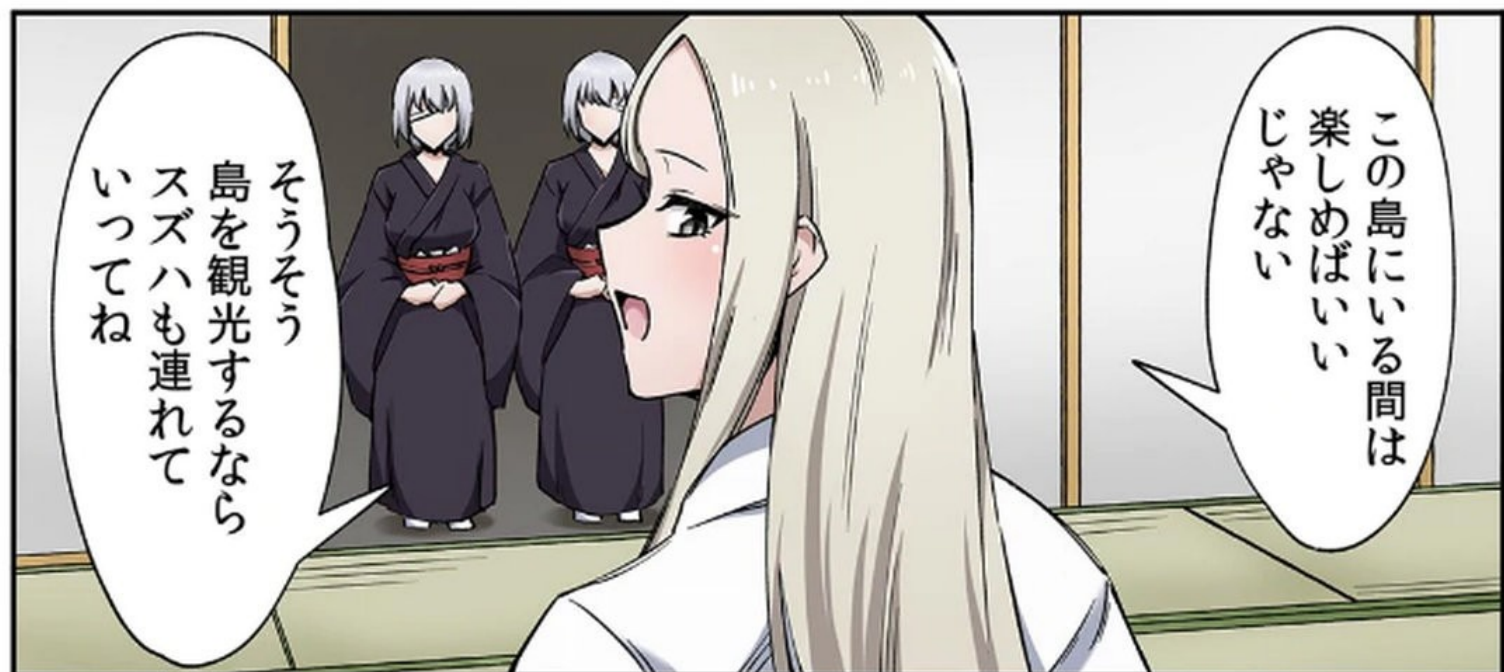
シユウ君には
最後まで
付き合ってもらおう



レイカ様……

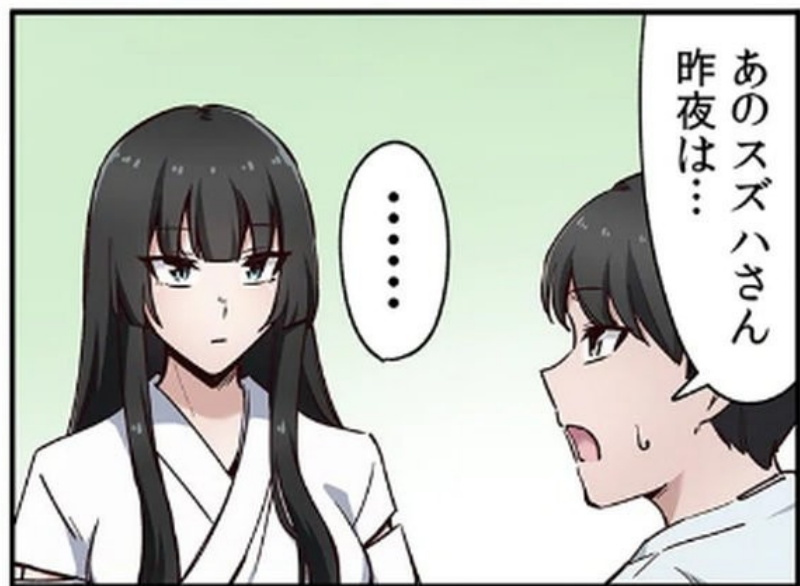
失礼します……

祈祷のお時間です



この島にいる間は
楽しめばいい
じゃない

そうそう
島を観光するなら
スズハも連れて
いってね





島の風習…？
「はにかみ祭」か…
なんなんだ一体…



突然意識が
なくなったと思えば
こんなことば…

しかも終わるまで
帰れないなんて…
またあんなことが…？



恋愛成就って
聞いてたとはいえ…

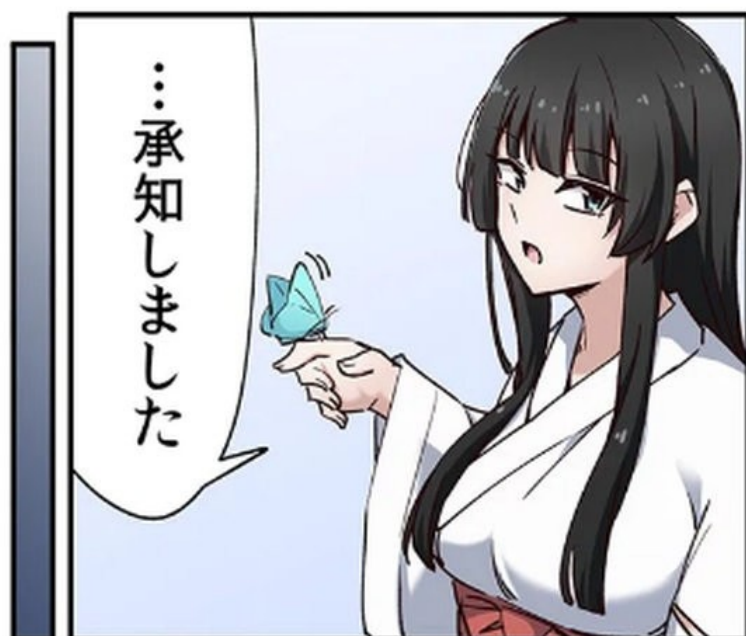
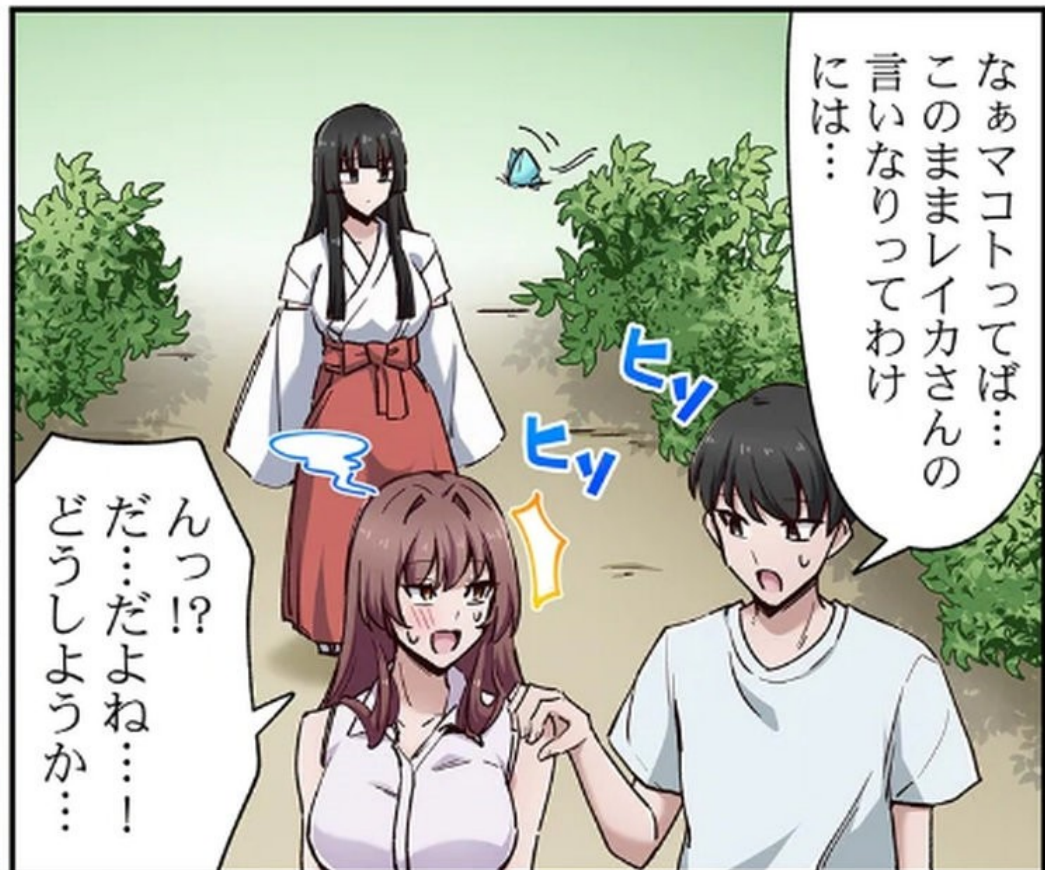
あれは絶対に
やりすぎだよ！

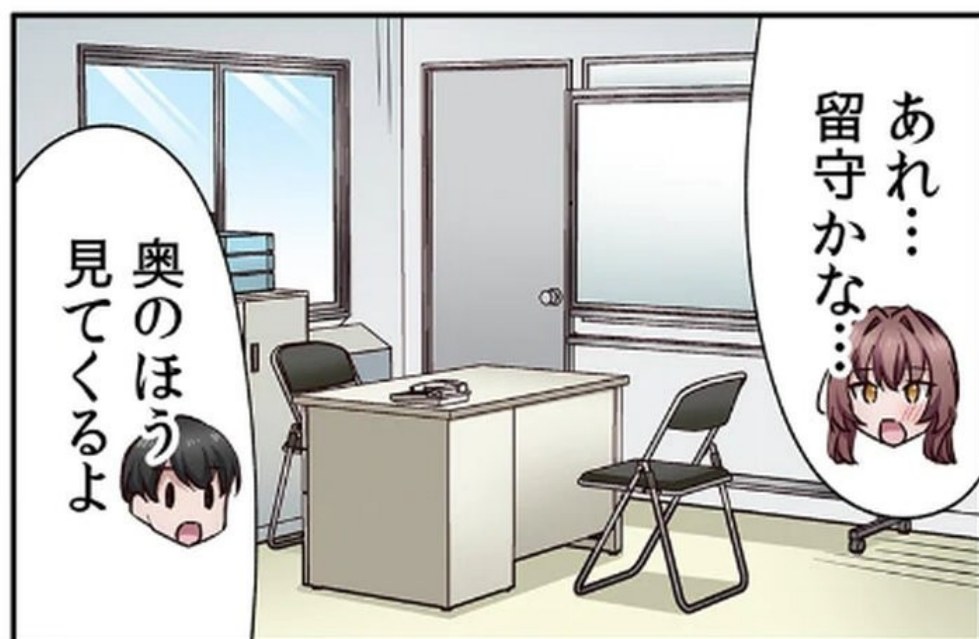
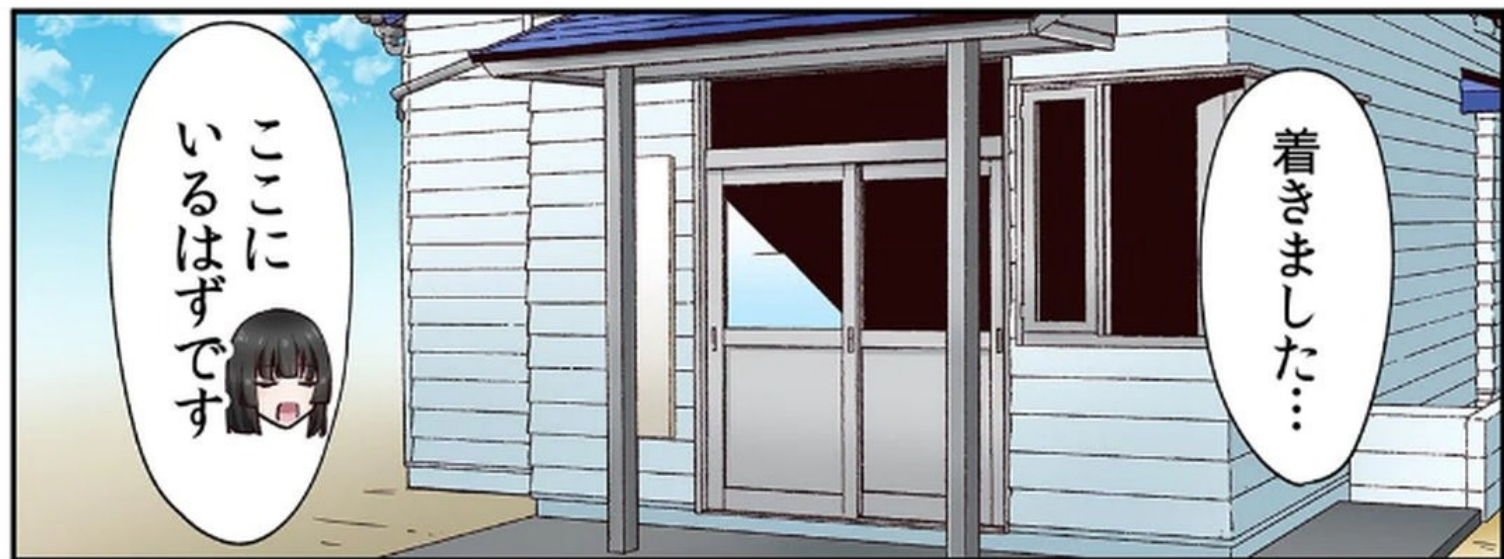
マコト！

もん

なぜだかよく
覚えてないけど…

もん









港でひと目見た時
から…

ずっと二人きりに
なりたかったんだ…



この人も昨晚
みたいに…!?



この感じ…
まさか…



…ッ
あははっ!

え…?



駐在さん!
一旦
落ち着いて!

ポカーン…



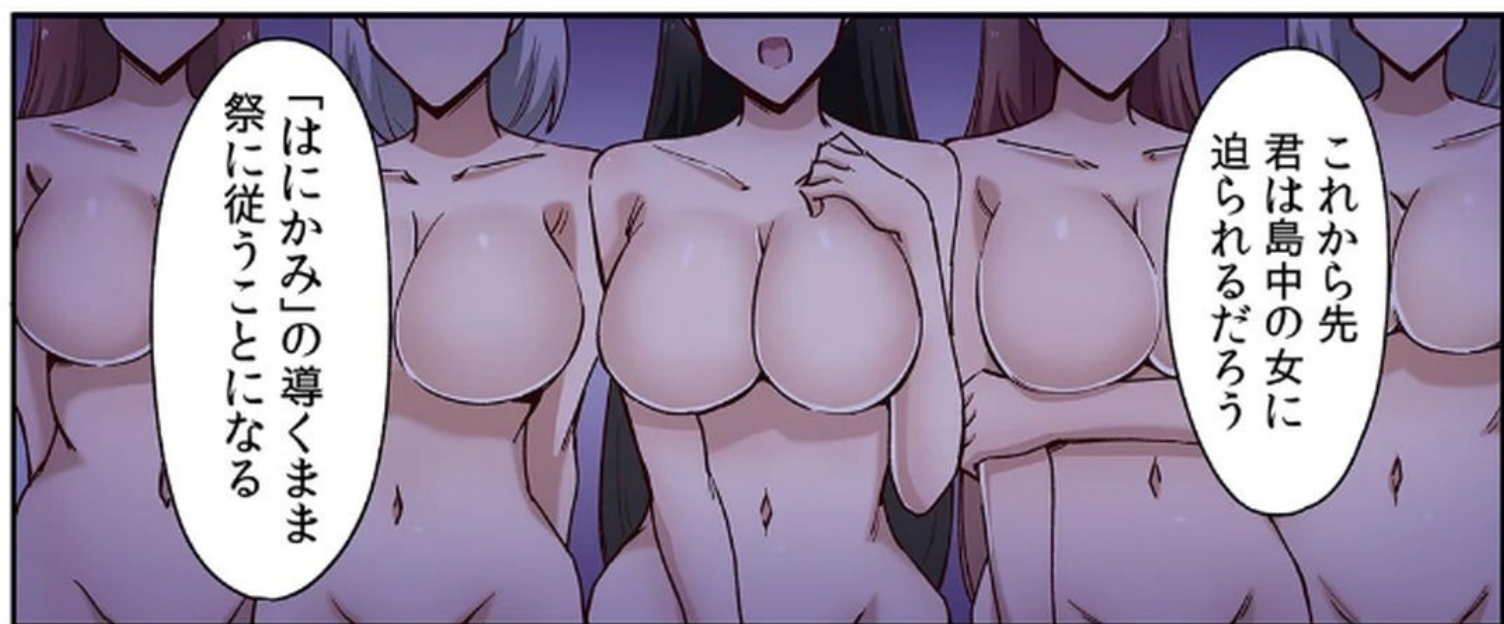


君^{マコト}の連れの意図か
月乃^{レイカ}の祭司の差し金か

君が来たことで
その「はにかみ祭」が
始まってしまった

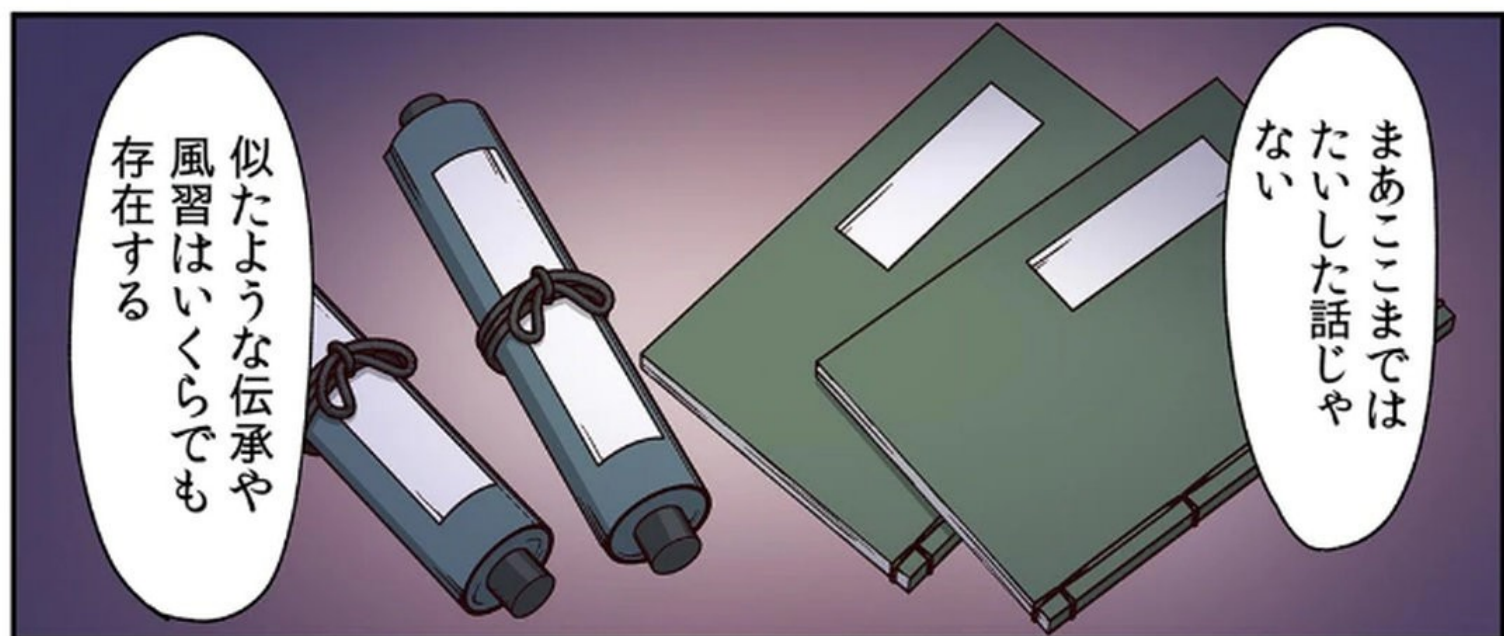


私は
「密神島」の異常な祭りを
調査している



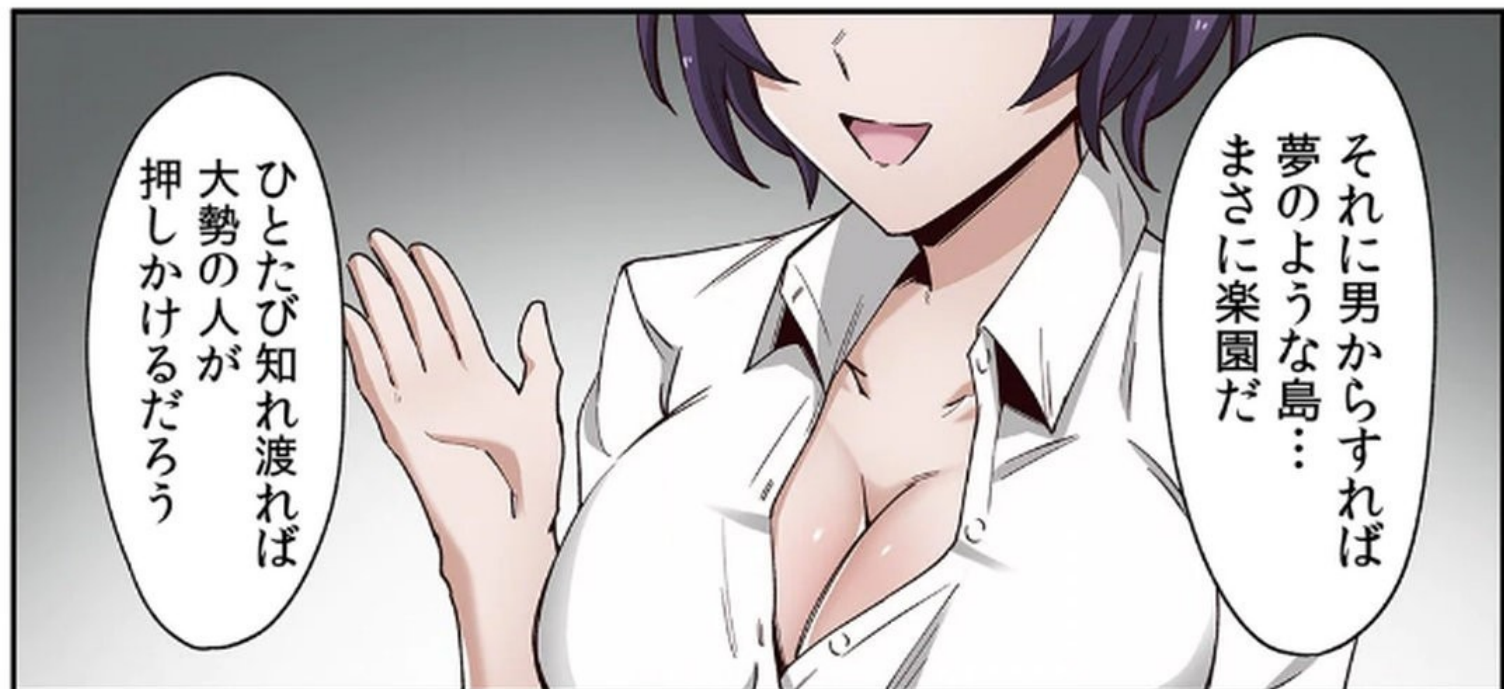
これから先
君は島中の女に
迫られるだろう

「はにかみ」の導くまま
祭に従うことになる

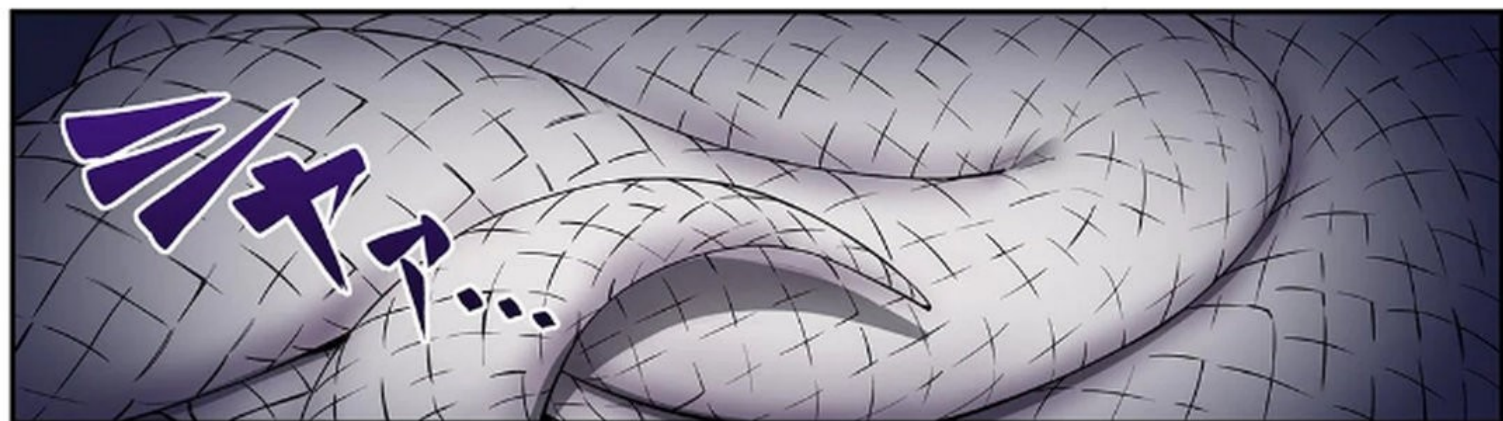


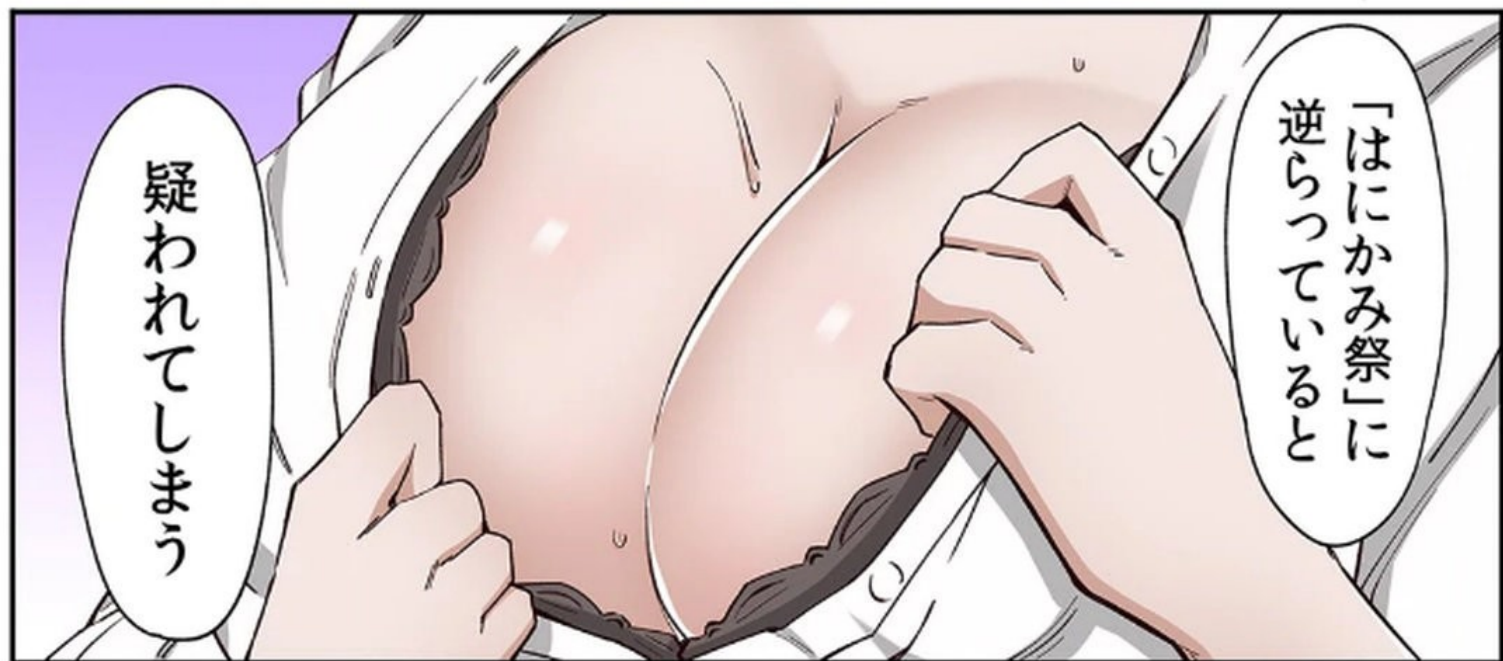
まあここまででは
たいした話じゃ
ない

似たような伝承や
風習はいくらでも
存在する











へりが島の島

女だけの島と
淫らなナラワシ



監視しているのは
双子の姉妹だ…

双子…
そういうえば屋敷で
祈祷がどうか…

方法は
わからないが
あのふたりは…

祭りに従わない者や
邪魔をする人間を
必ず見つけ出す

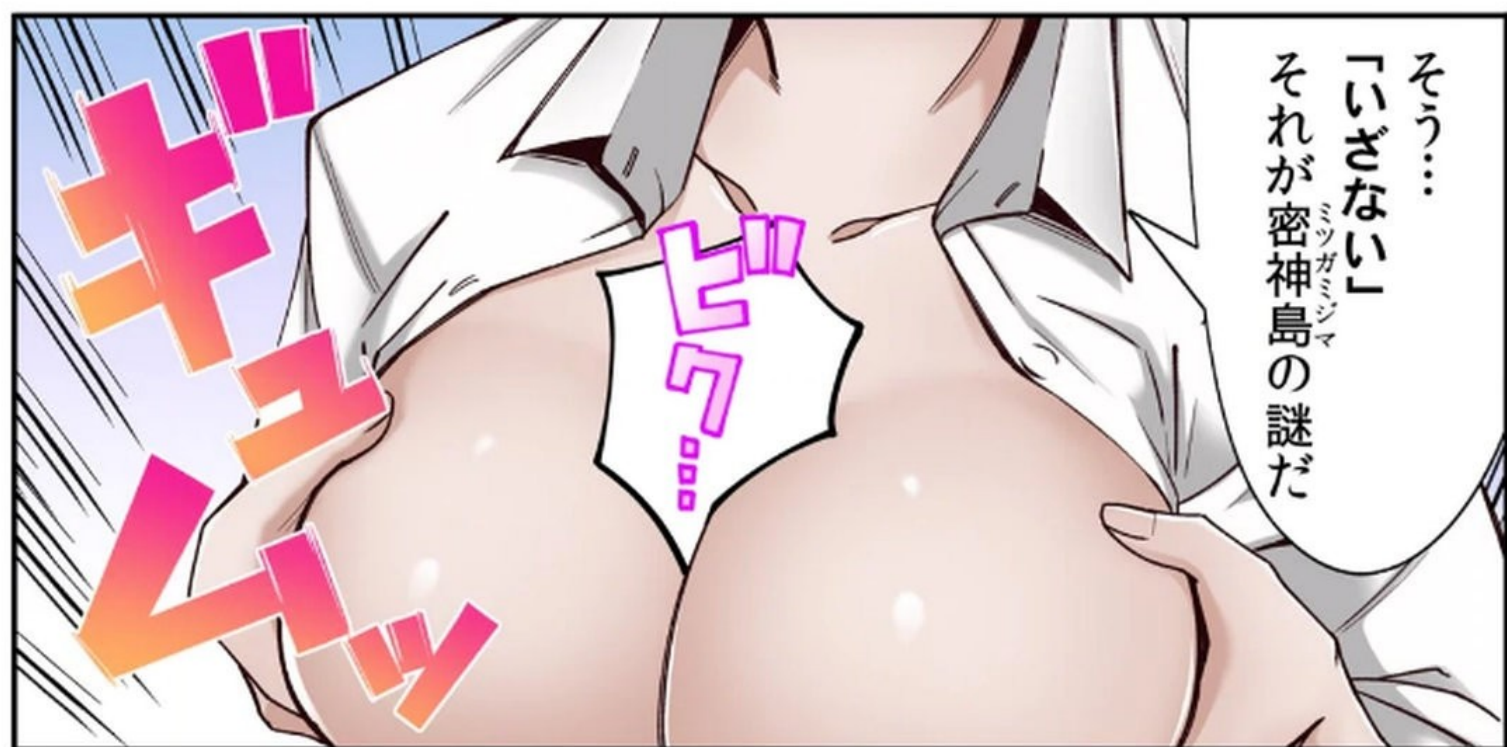
ふたりに
見つかったが
最後…

この島から
姿を消すこと
になる…

そのせいで私も
思うように
動けないんだ…

ズル

あつ
今は…！





DL-Raw.Se





島の生態系において
「雄」がまったく
見つからないんだ



雄の姿が唯一
観測されるのは
繁殖期のあと
それも死骸ばかり

どこからか現れた
雄たちが繁殖に
命を使い切ったとしか
考えられない

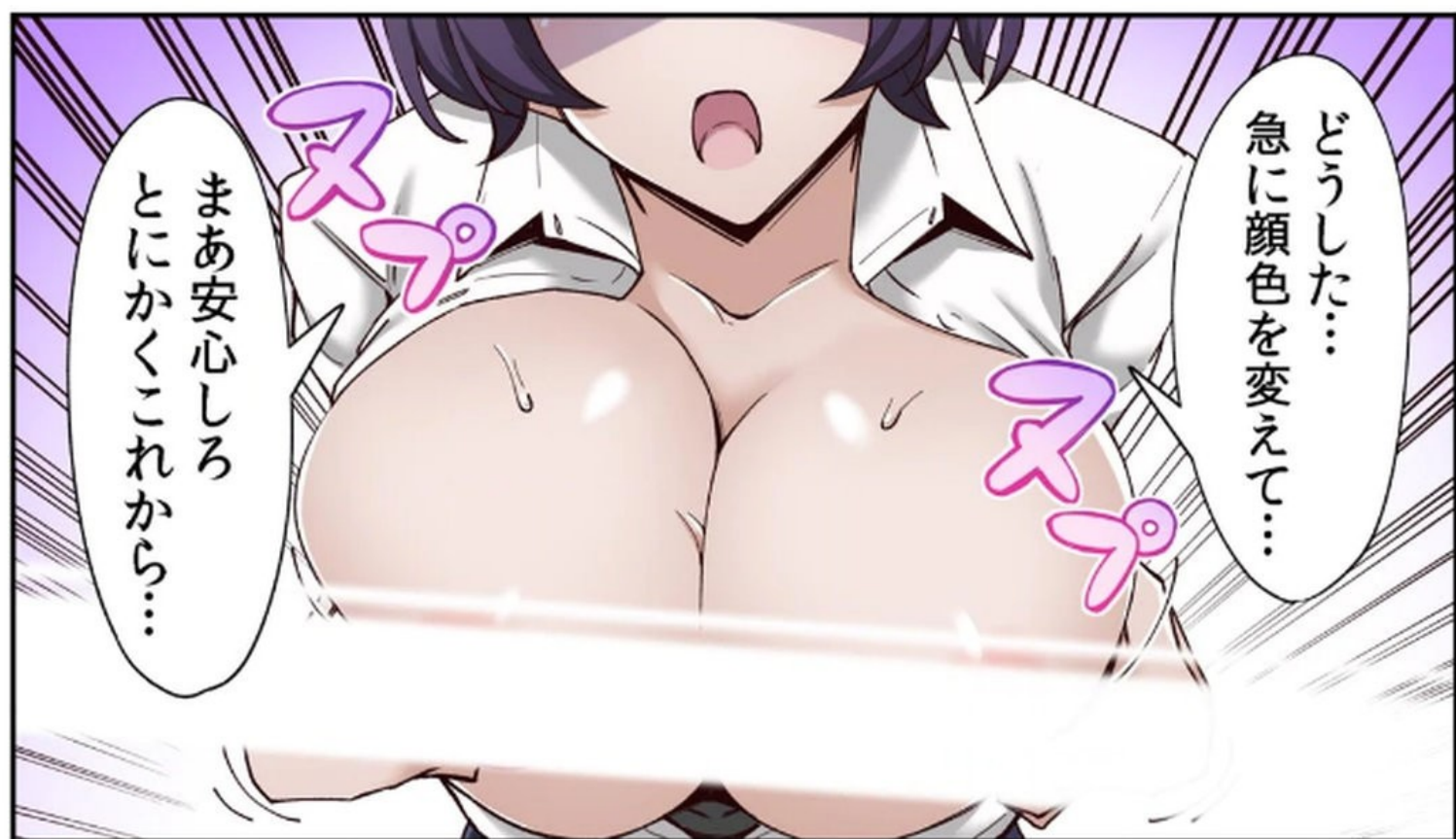


この生態系…
食物連鎖には

ん、

は、

島のものを食べ
生活している
私たちが人間も含まれる







さすがに…
出しすぎだ…

すみません…

心
口
ホ

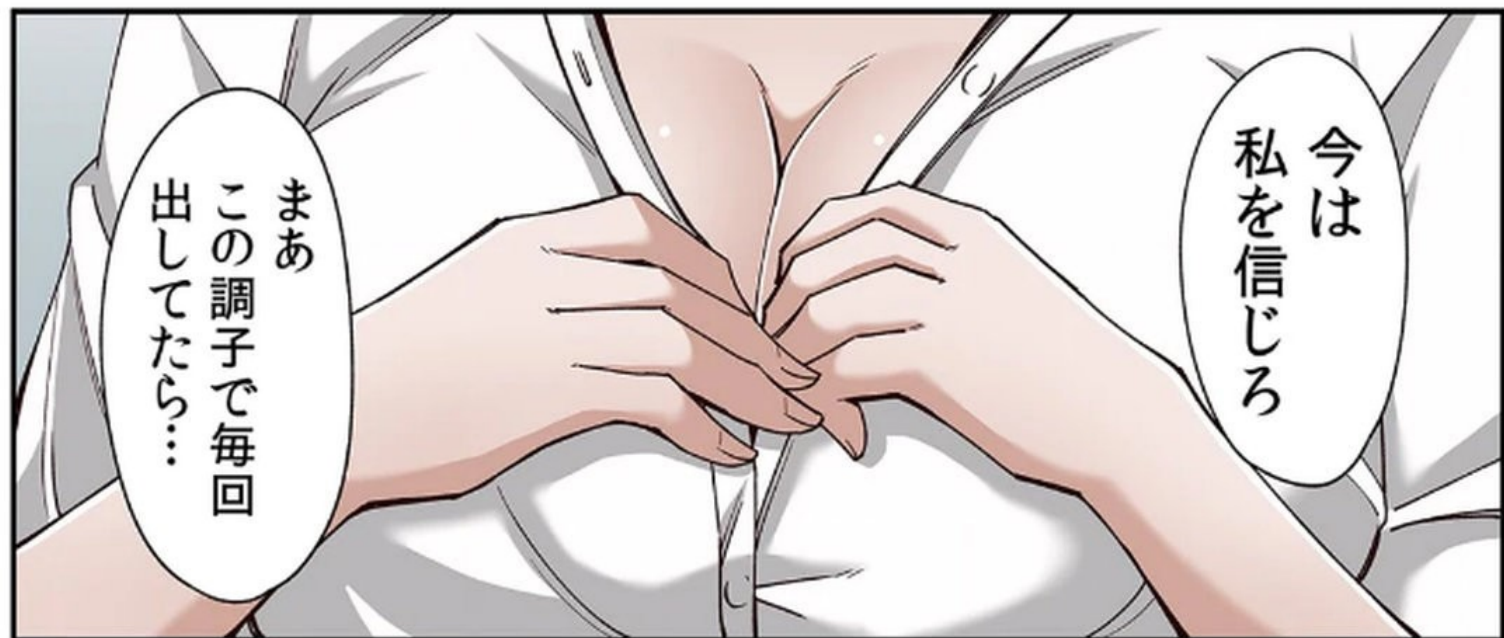


って…!!
なら尚さら
こんなことしてる
場合じゃ!

心配するな

今すぐ死ぬ
というわけじゃ
ない

フキ
フキ





祭りを
終わらせるために
協力してくれ

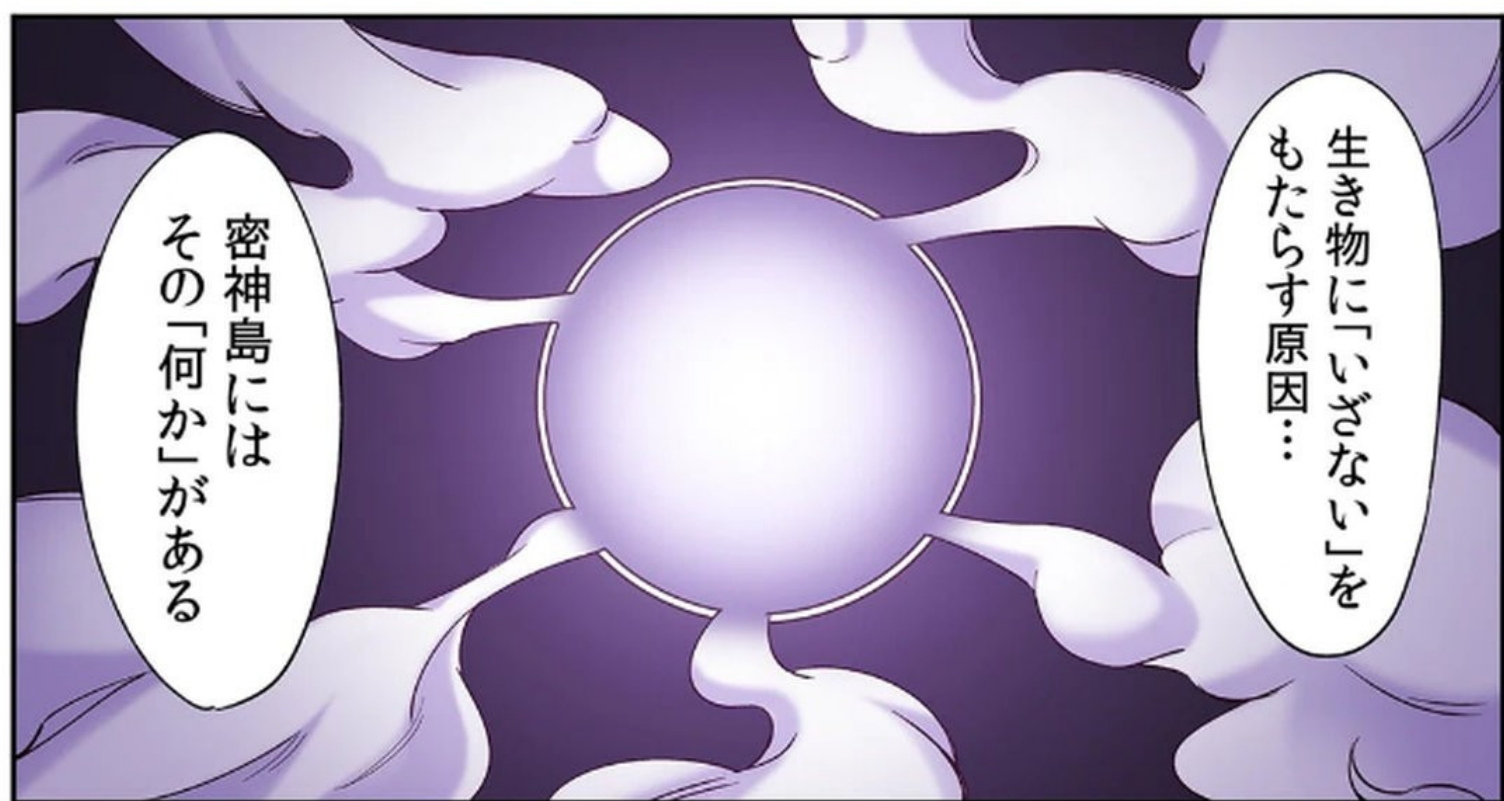


監視もあつて
私は自由に動けない

ゴクリ…
幸い君は月乃つきのの家に
上がりこめた…



協力…!?!
でも何を…



生き物に「いざない」を
もたらす原因…

密神島には
その「何か」がある

双子の言う「祈祷」が
関係していると
私は踏んでいる

だが島民の間でも
見たものはいない

君は今まで通り
祭りに参加し
従順を装い…

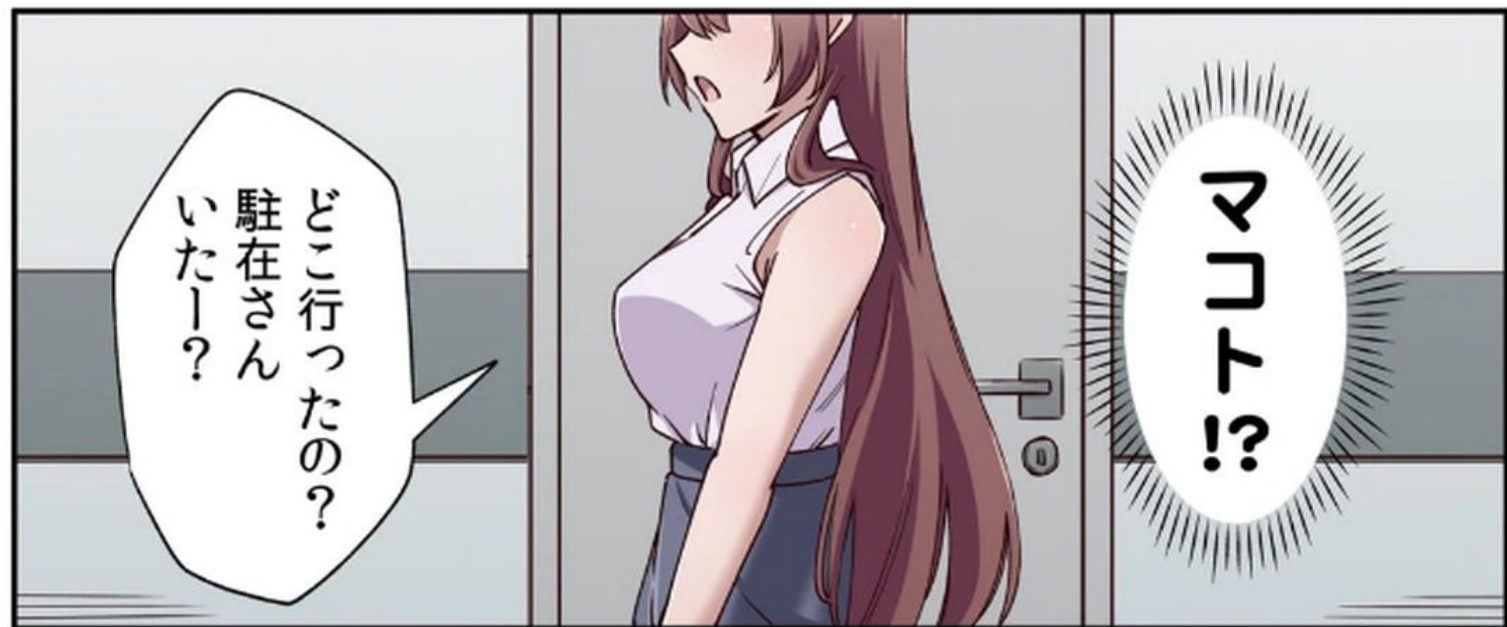
レイカ
祭司が何に
祈祷しているのかを
確かめてくれ

わかりました…
でも駐在さんは
なんでそこまで…

もう
知らない仲じゃ
ないんだ

ハルでいいよ
それと私は—

シュウー？



どこ行つたの？
駐在さん
いたー？

マコト!?



ダメだ!

そうだハルさん!
マコトにも協力を...




そんな...
マコトは
別に!

他にも
理由はある




君をこの島に
連れてきたのは
彼女

それに
レイカ
の祭司の孫娘だ




君は島の祭りに
かかせない男

多少問題を起こしても
身に危険が及ぶ
可能性は低い



彼女を危ないことに
巻き込むのは
本意じゃないだろ？



だから
今は話すな…
いいな…？

くれぐれも
慎重に動くんた…



ガ
チ
ヤ



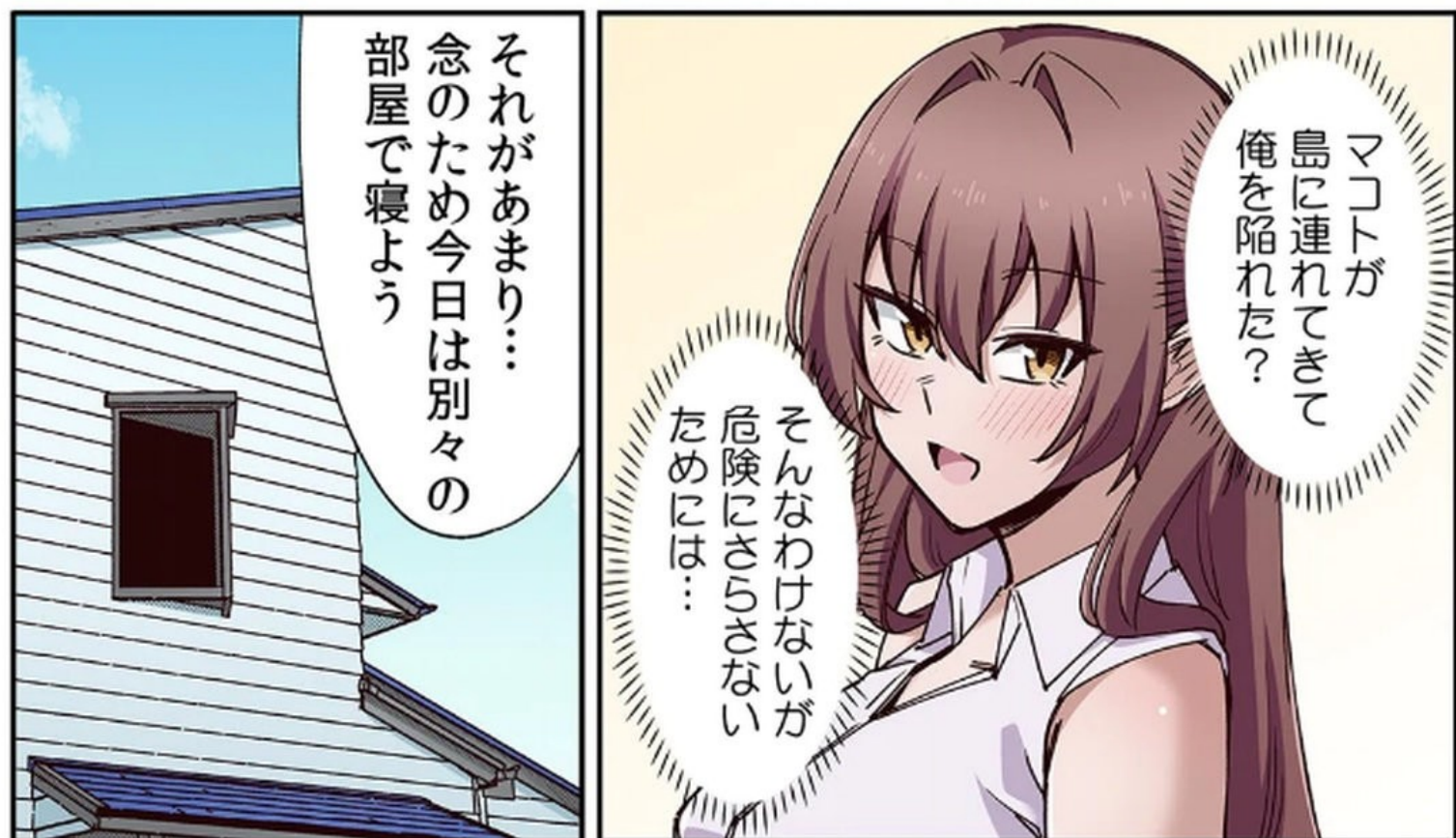
シュウ！

駐在さんは…



ああ…
会うことは
できたけど…

どうすればいいか
聞けた？



マコトが
島に連れてきて
俺を陥れた？

そんなわけないが
危険にさらさない
ためには…

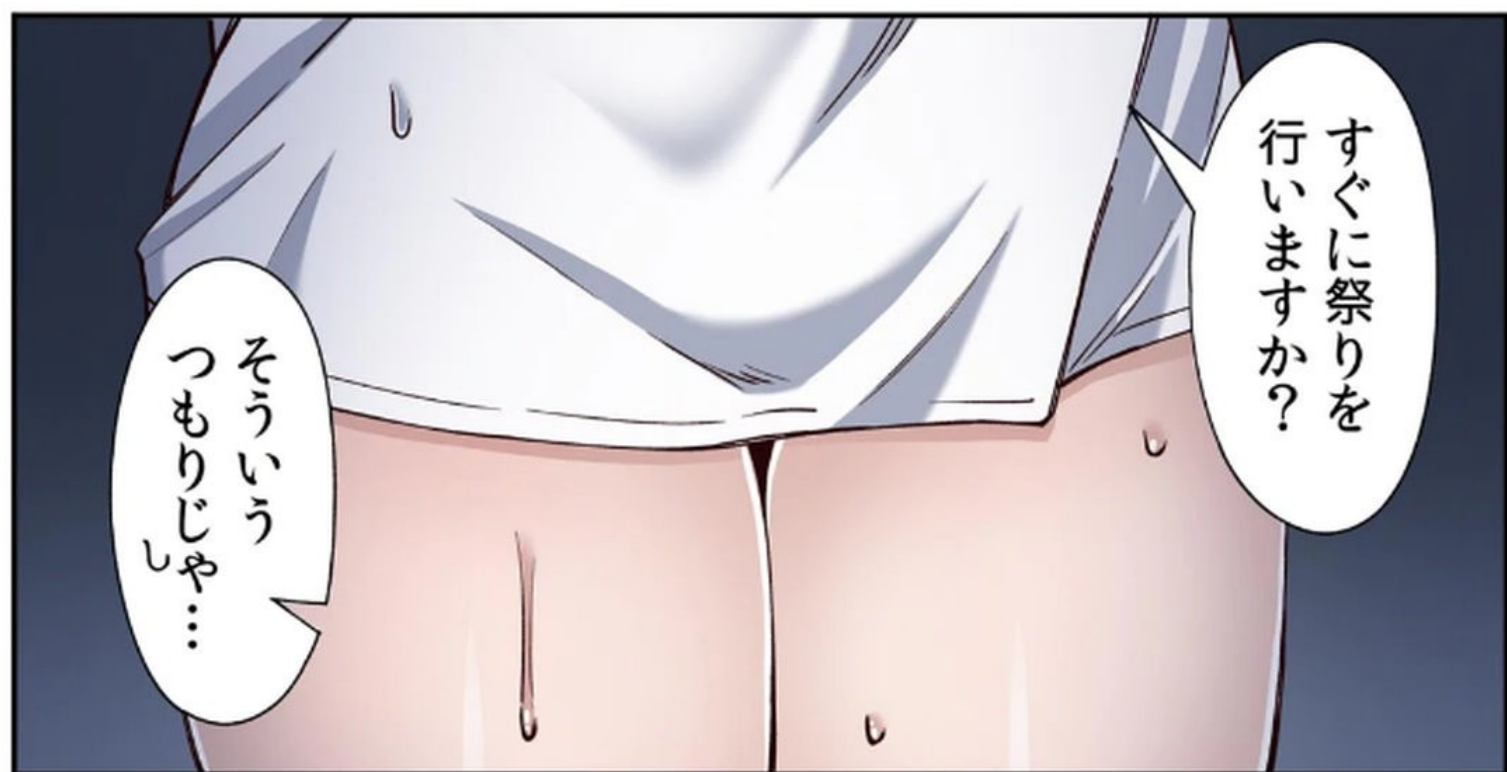
それがあまり…
念のため今日は別々の
部屋で寝よう













「はにかみ祭^{まつり}」の
ことですか？

以前お話したと
思いますけど

もっと詳しく
知りたいんだ

詳しく……
ですか

祭りごとは
祭司^{レイカ様}がおひとり
で執り行っているの

実際の
儀式のことは
私もさほど……

ただ私は
与えられた役目を
果たしている
だけです……

そうなんだ……
でもスズハは
それでいいのか……？



いいのか…
とは？

祭りに
私の意志など
関係ありません



代々行われてきた風習
島に生まれたからには
それに従事する

当たり前のこと
ですから…



もっと
スズハ自身が
やりたいこととか
…!!



ですか…

私自身が
やりたいこと…



シユウ様…



!?



…スズハ？



シユウ様…



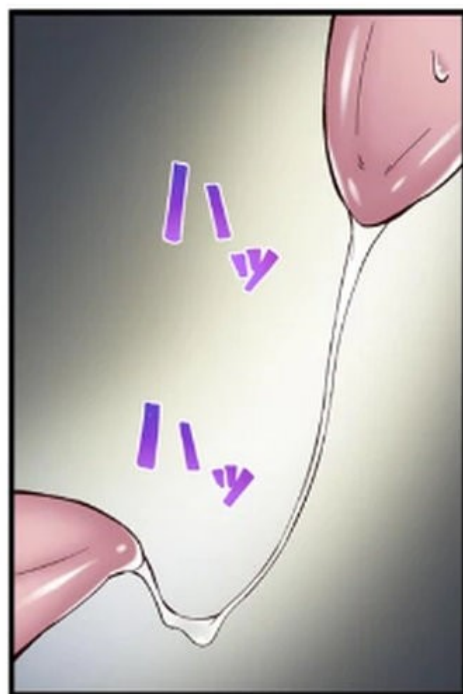
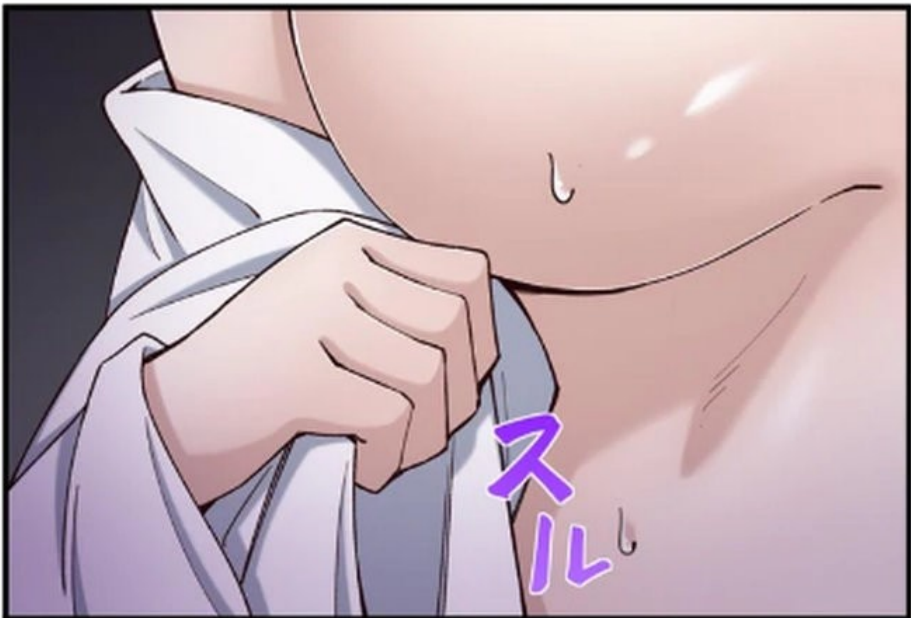
しまった…!!

また「いざない」が…!?

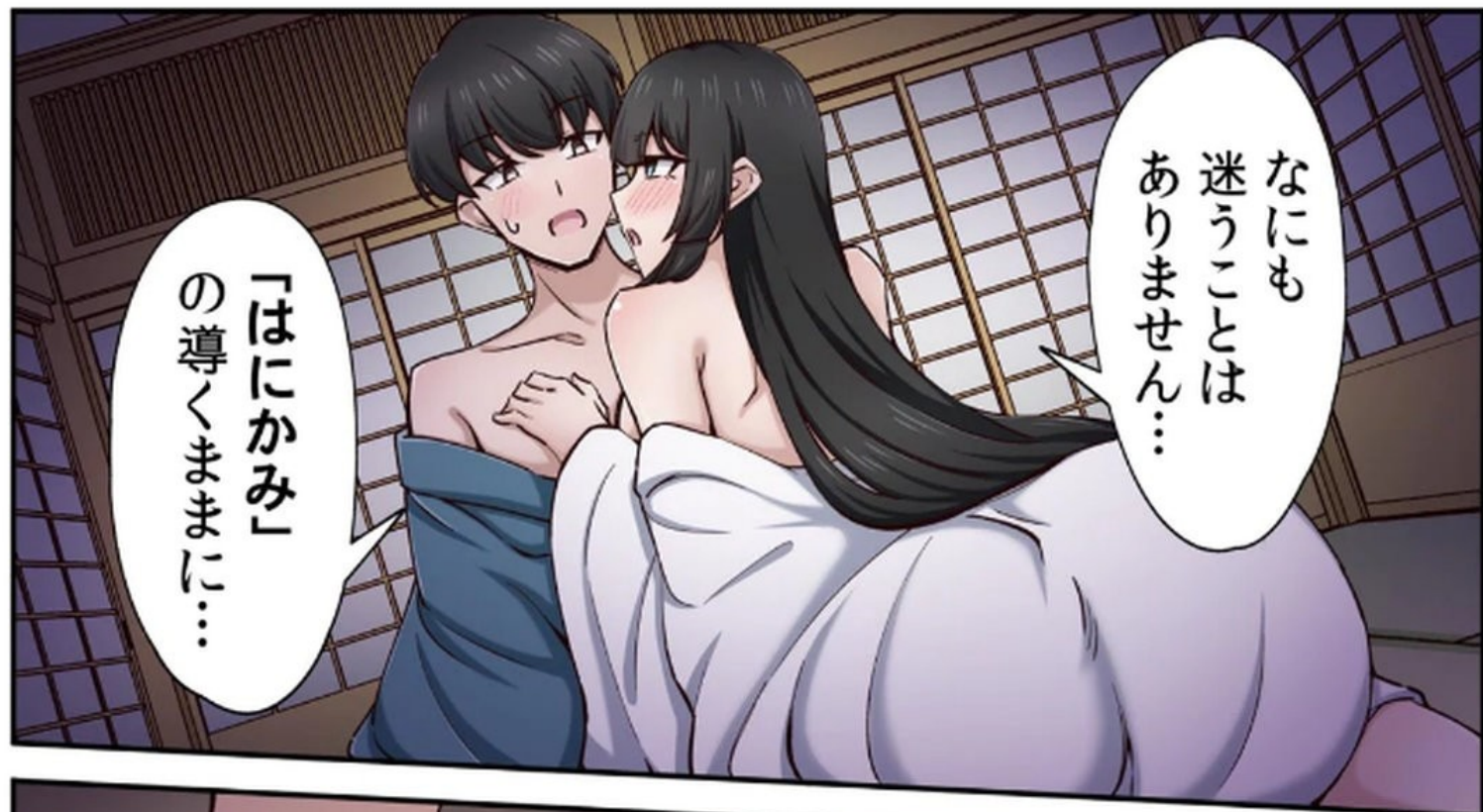
へんがの島

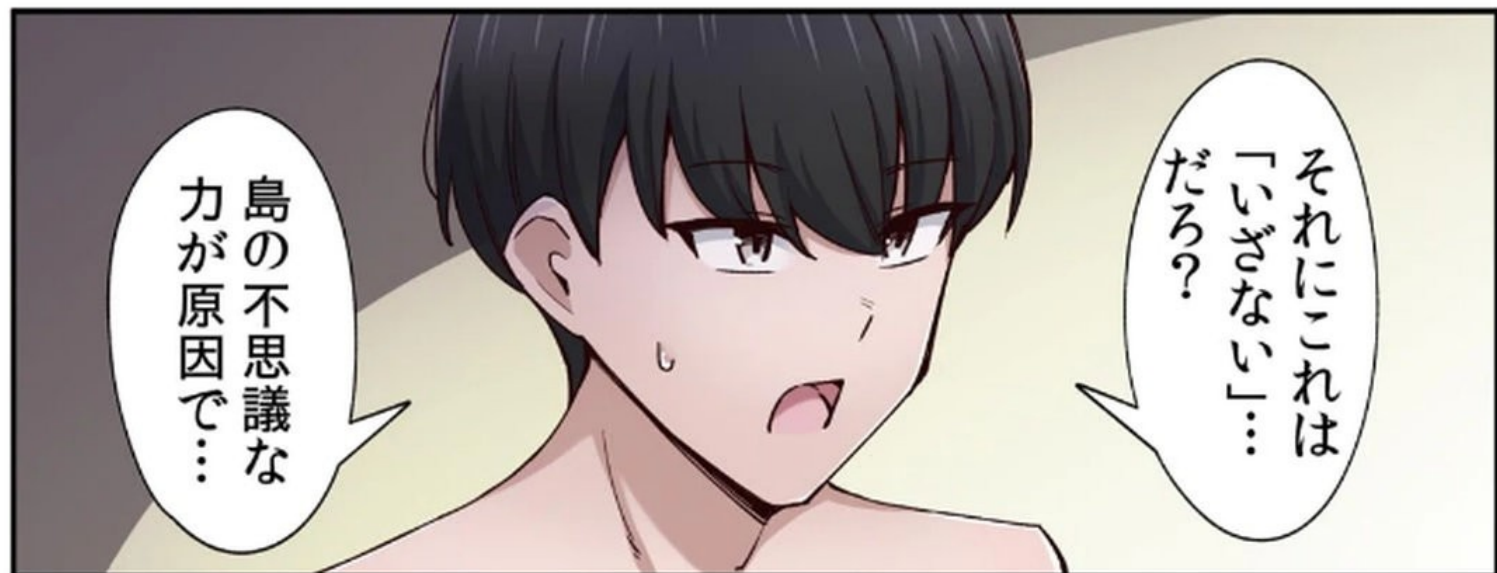
女だけの島と
淫らなナラワシ













私は私が生まれた
この島を大事に
想っています…

「はにかみ祭」に
よって繁栄してきた
この島を…



だから私は
最後まで与えられた
役目に従う

それが私の
やりたいことです



これが
やりたいこと
…!?

与えられた役目は
スズハがしたいこと
じゃないだろ？



それはきつと
誰かに決められる
ことじゃない

スズハが自分から
やりたいと思つた
ことでいいんだ…!



スズハは料理が好き
なんじゃないのか?

急に何を…

DL-Raw.Se



昨日のご馳走…
すごい手の込んだ
料理だった…

あれはただ言われて
作っているだけの
料理とは思えない!

料理が私の
やりたいこと…?







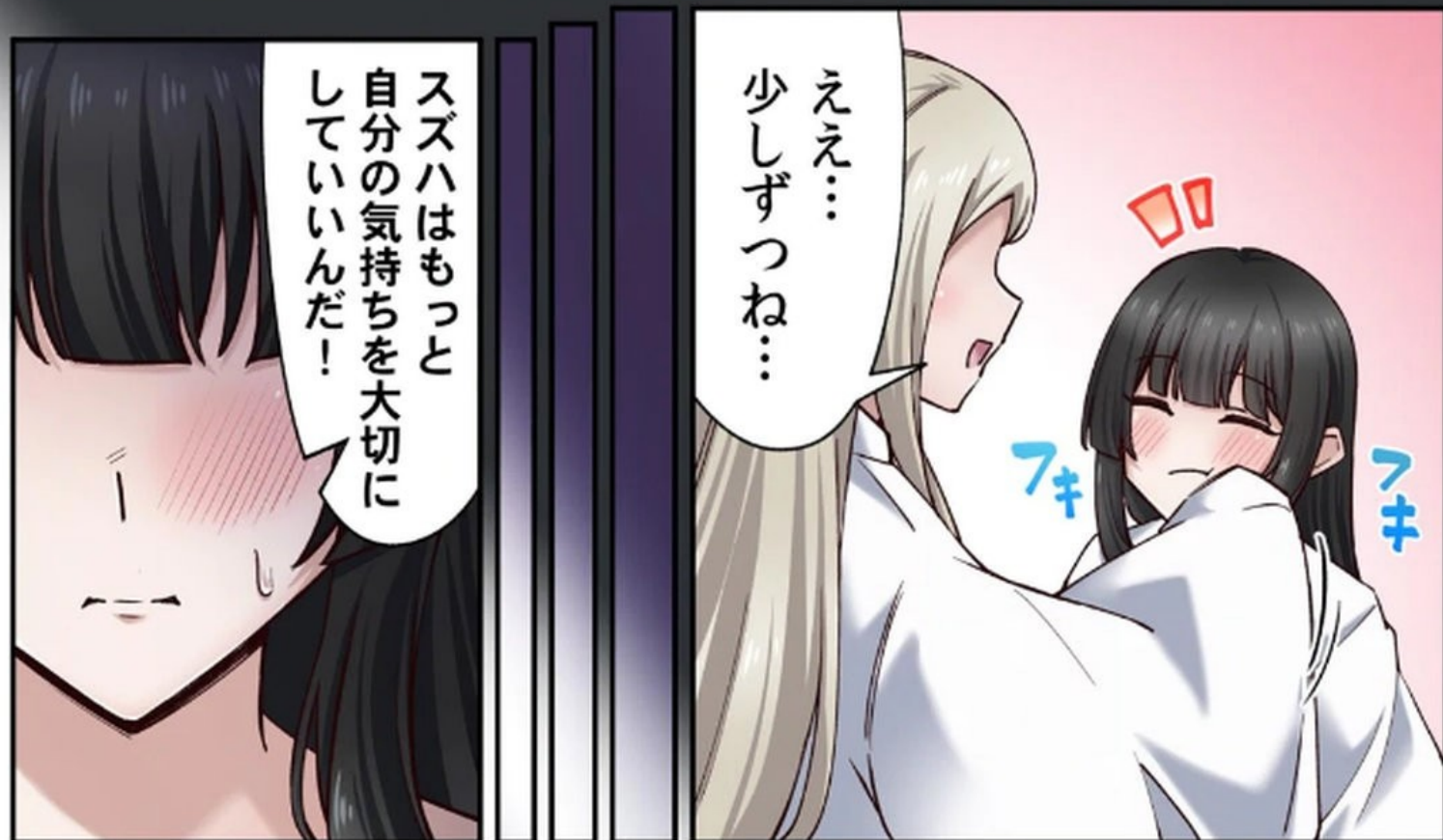
…うん！
見た目はともかく…
美味しいわ！

スズハは
すごいのね〜！



れいかさま…！

これからは私が
お食事をつくっても
いいですか？

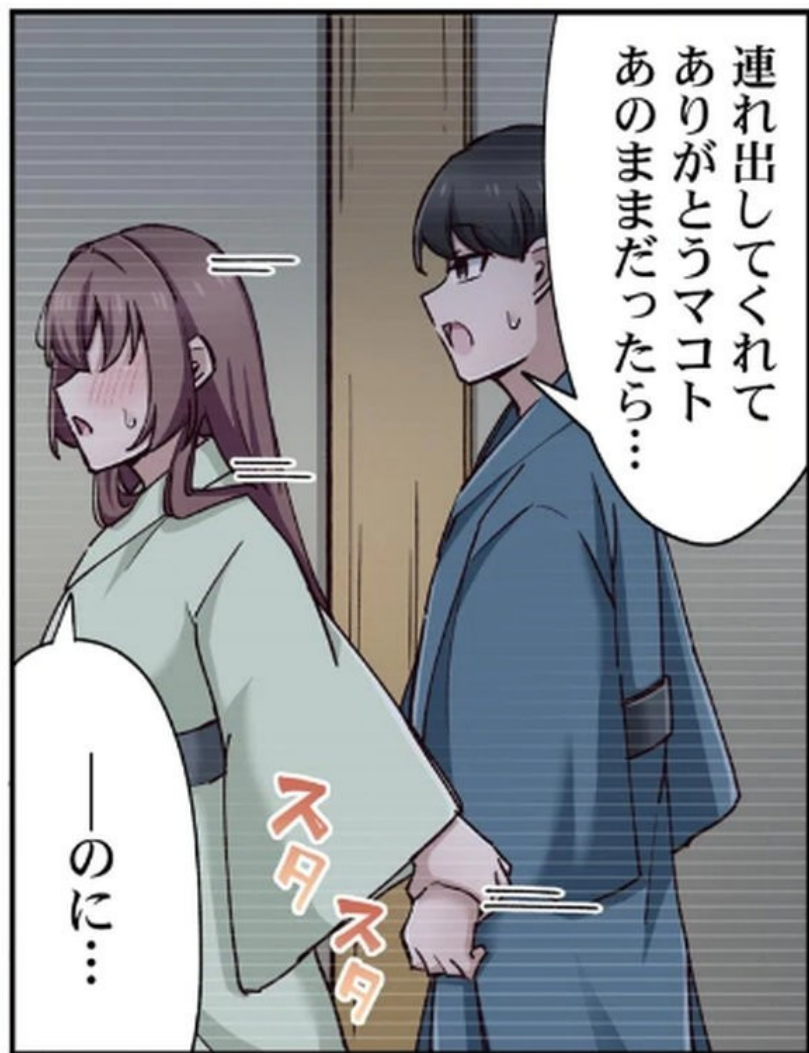
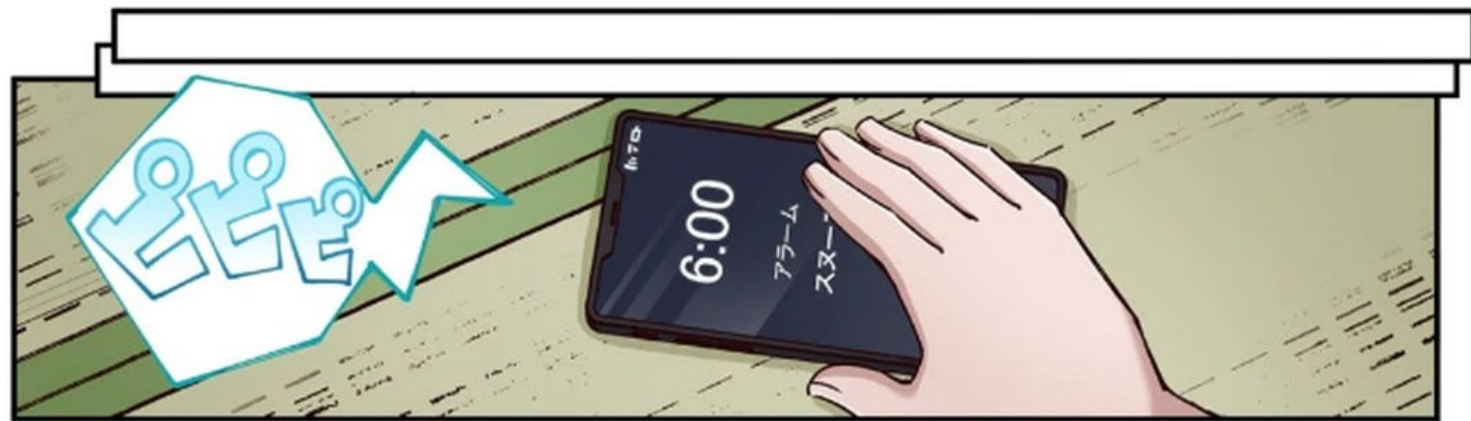


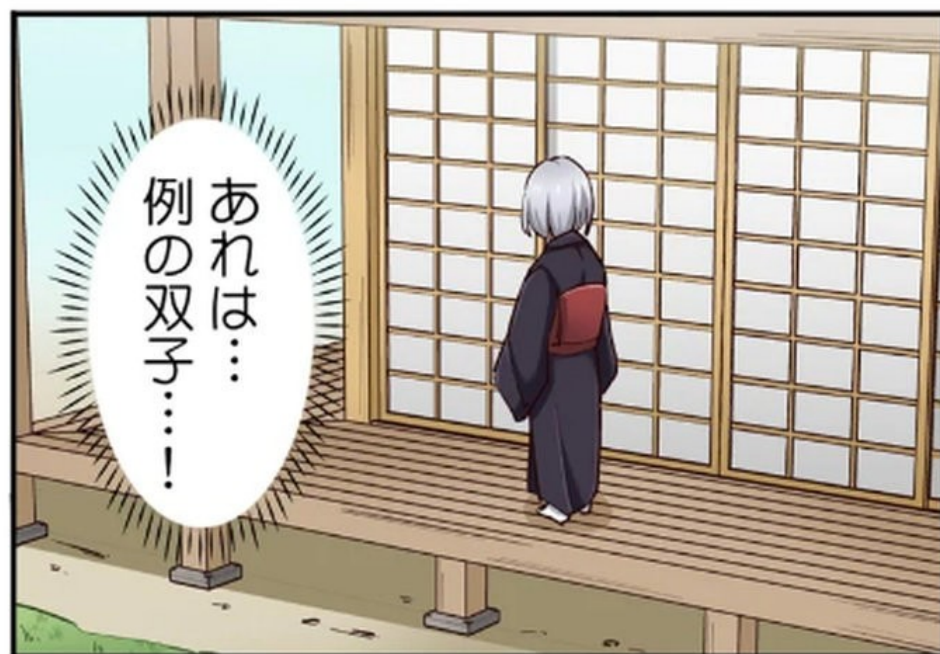
スズハはもっと
自分の気持ち大切に
していいんだ！

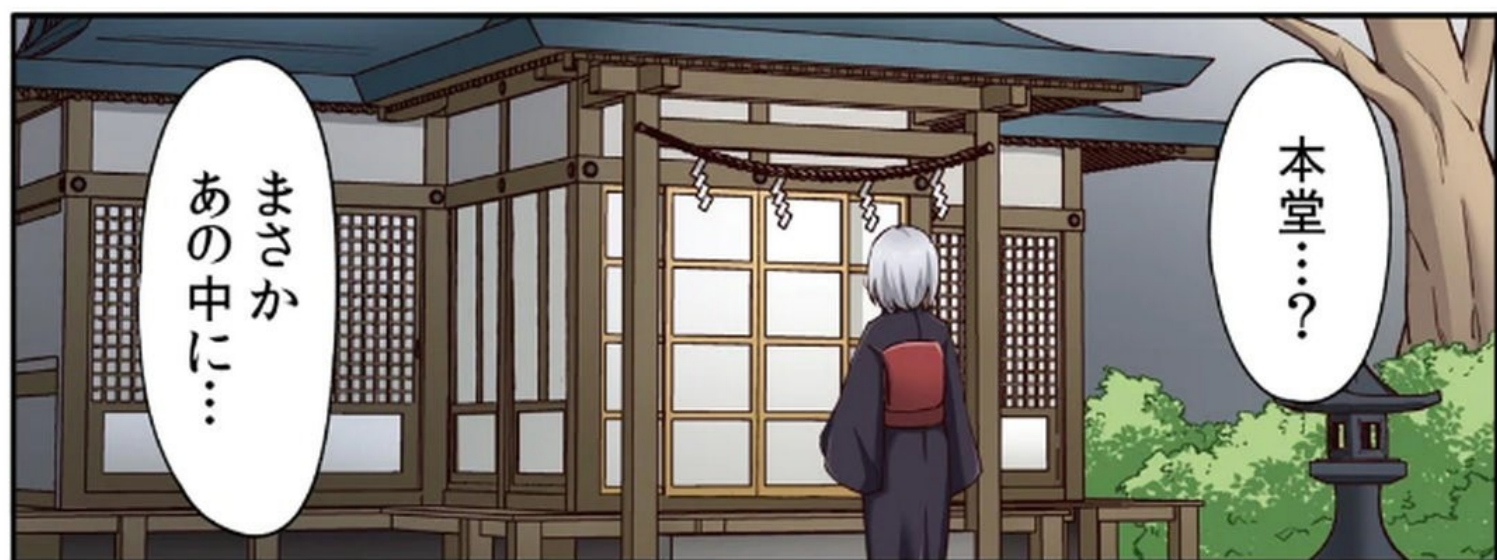
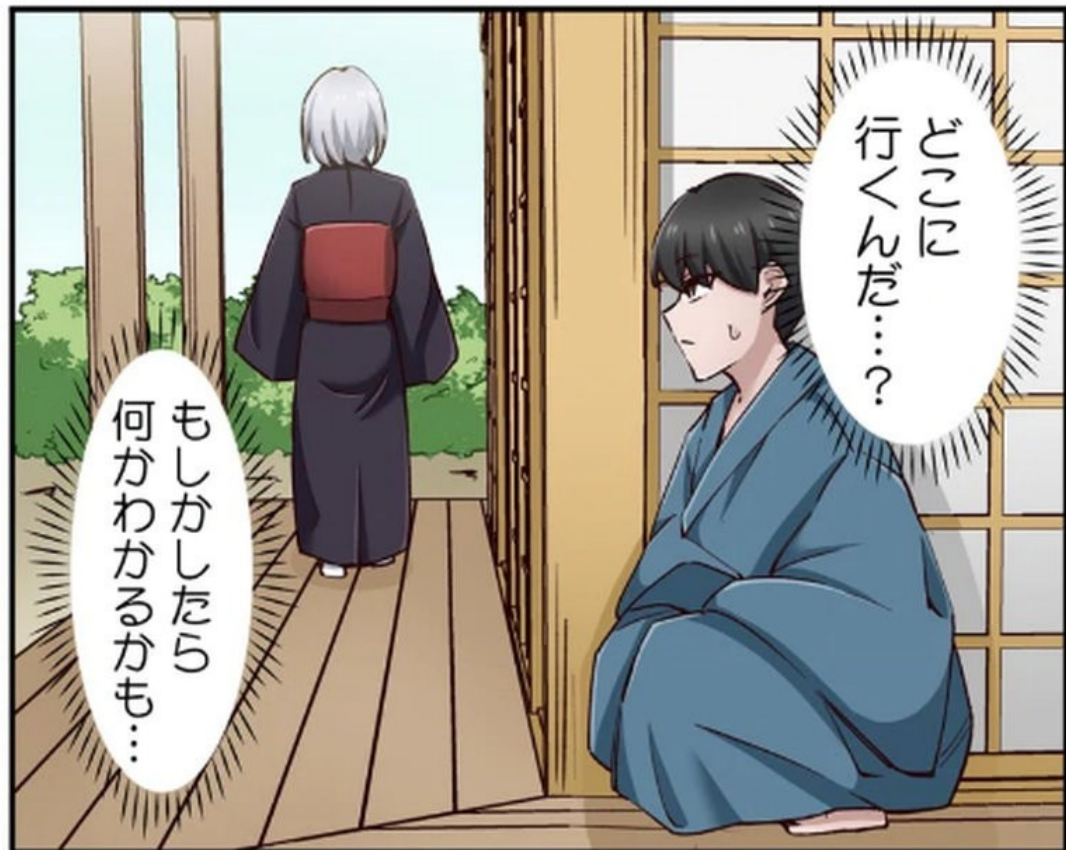


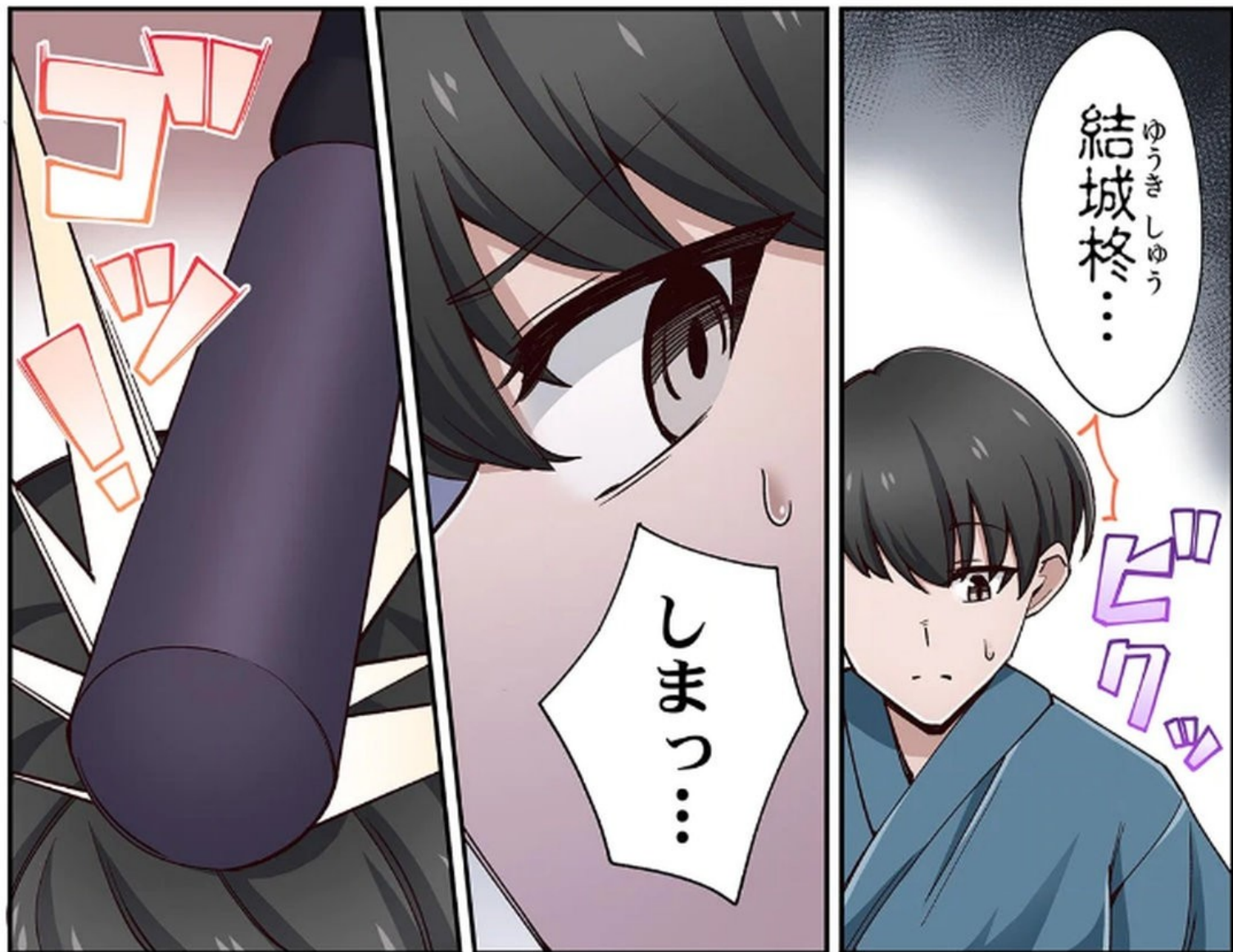
ええ…
少しずつね…

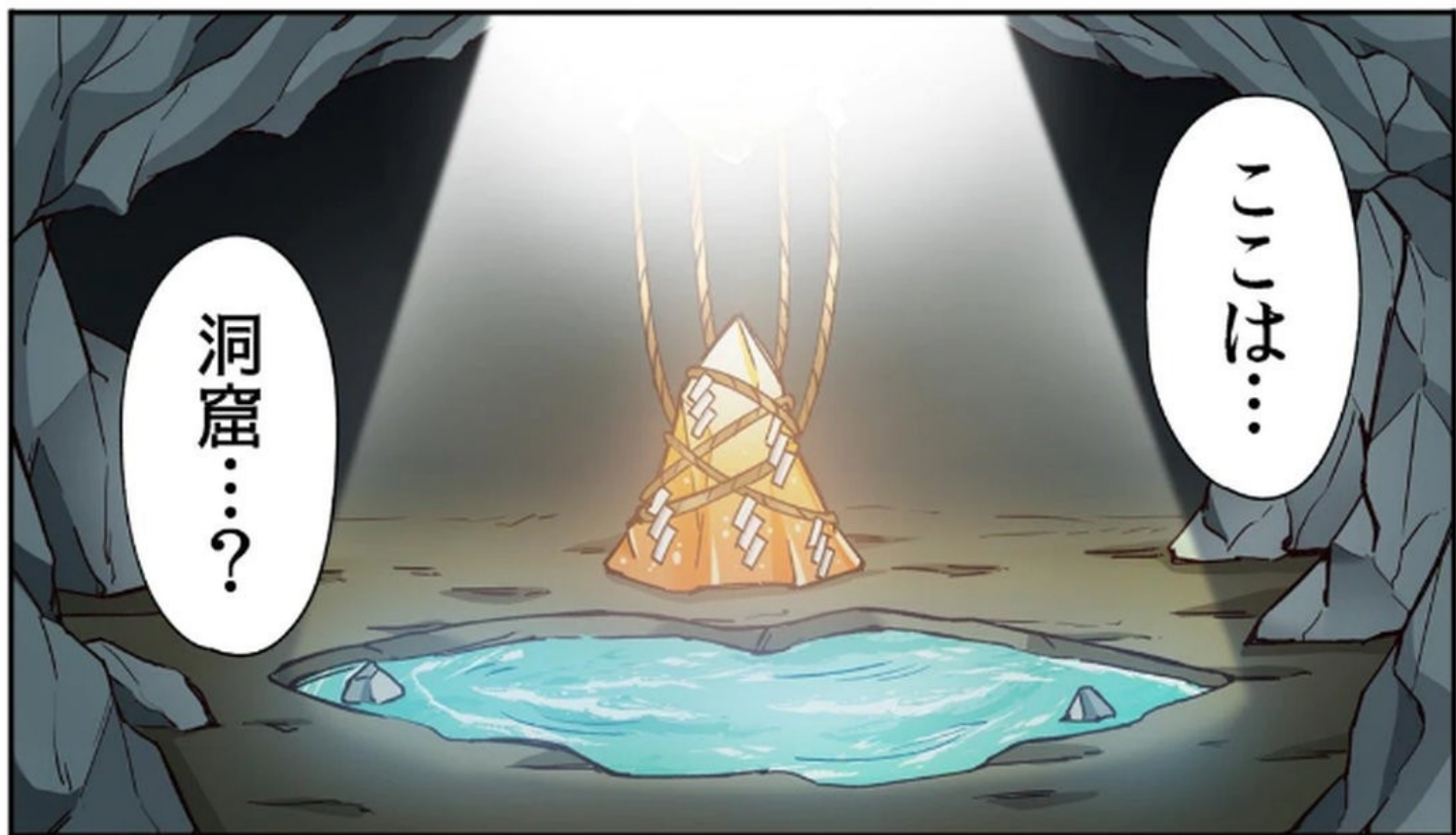
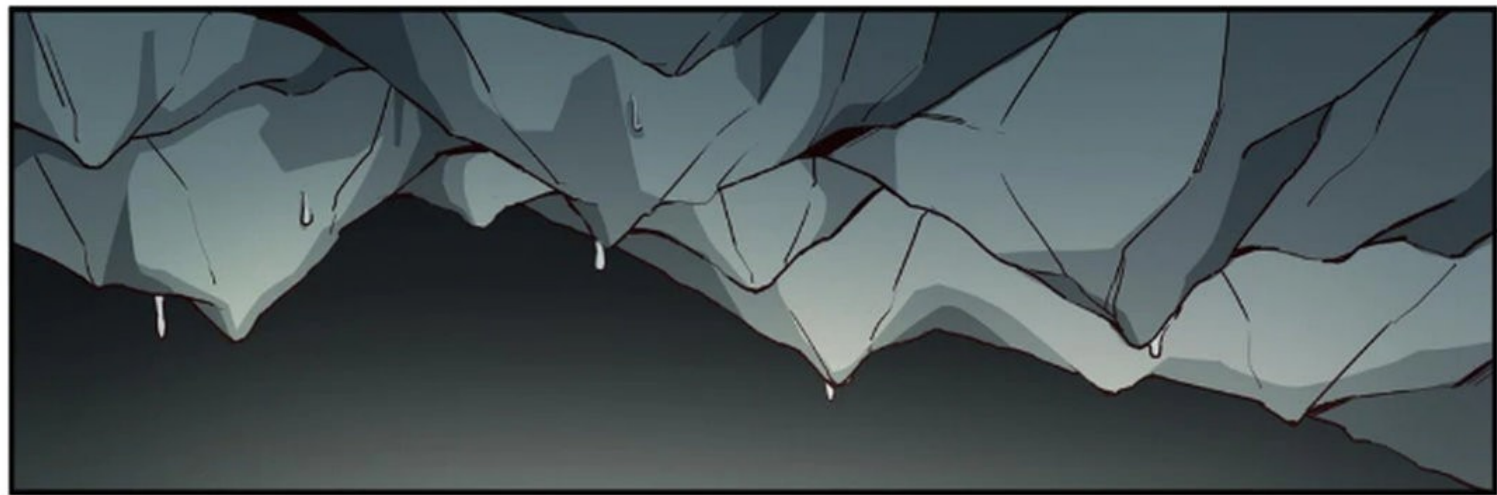












ハッ

あれー？
もう目が
覚めたの？

紫乃シノがごめんね〜
いつもやりすぎるから
叱ってるんだけど…

歌乃カノうるさい
どうせ…短い命…

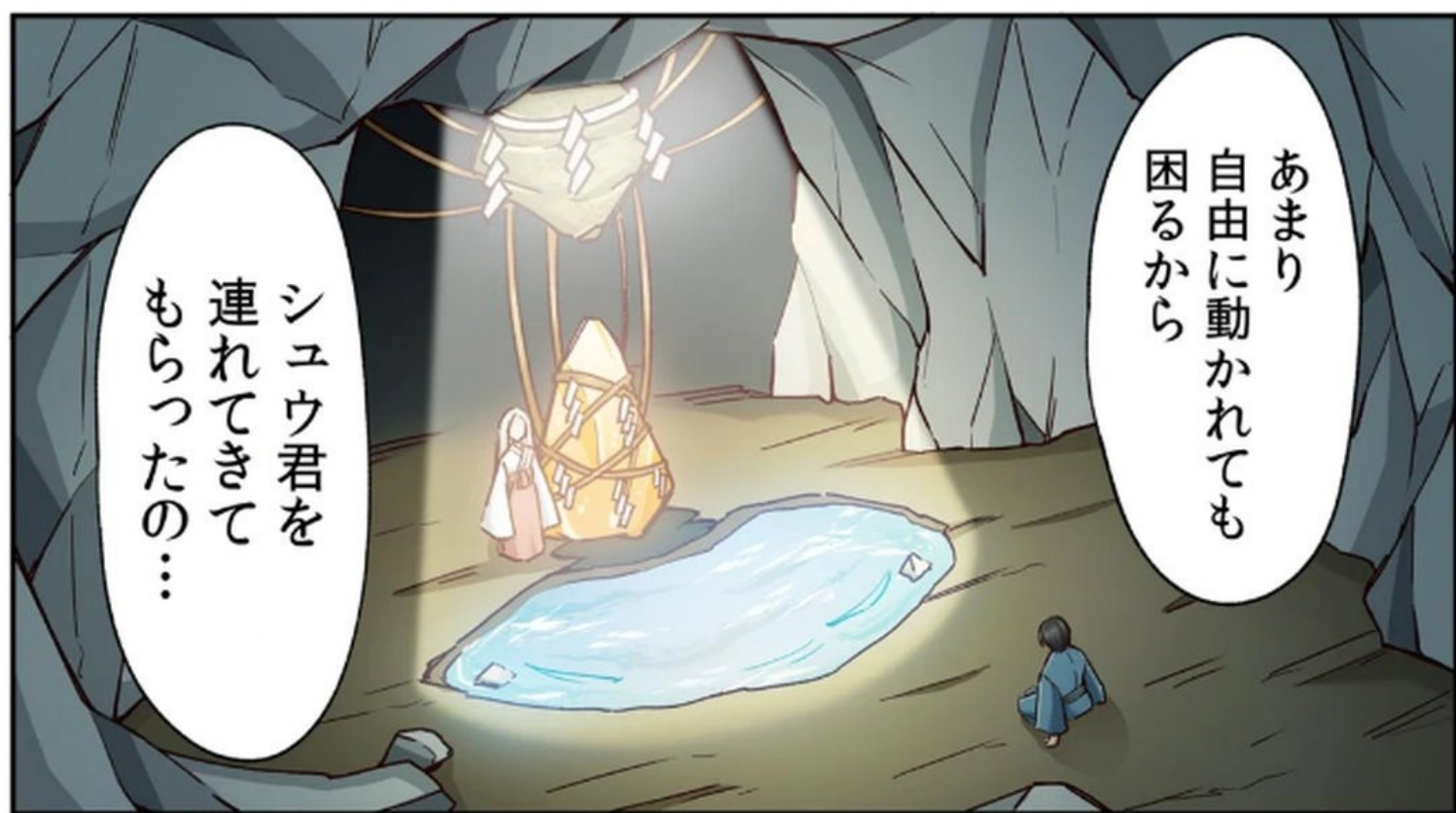




この御神体…

「はにかみ」
を…!

ゴゴゴ



あまり
自由に動かれても
困るから

シュウ君を
連れてきて
もらったの…



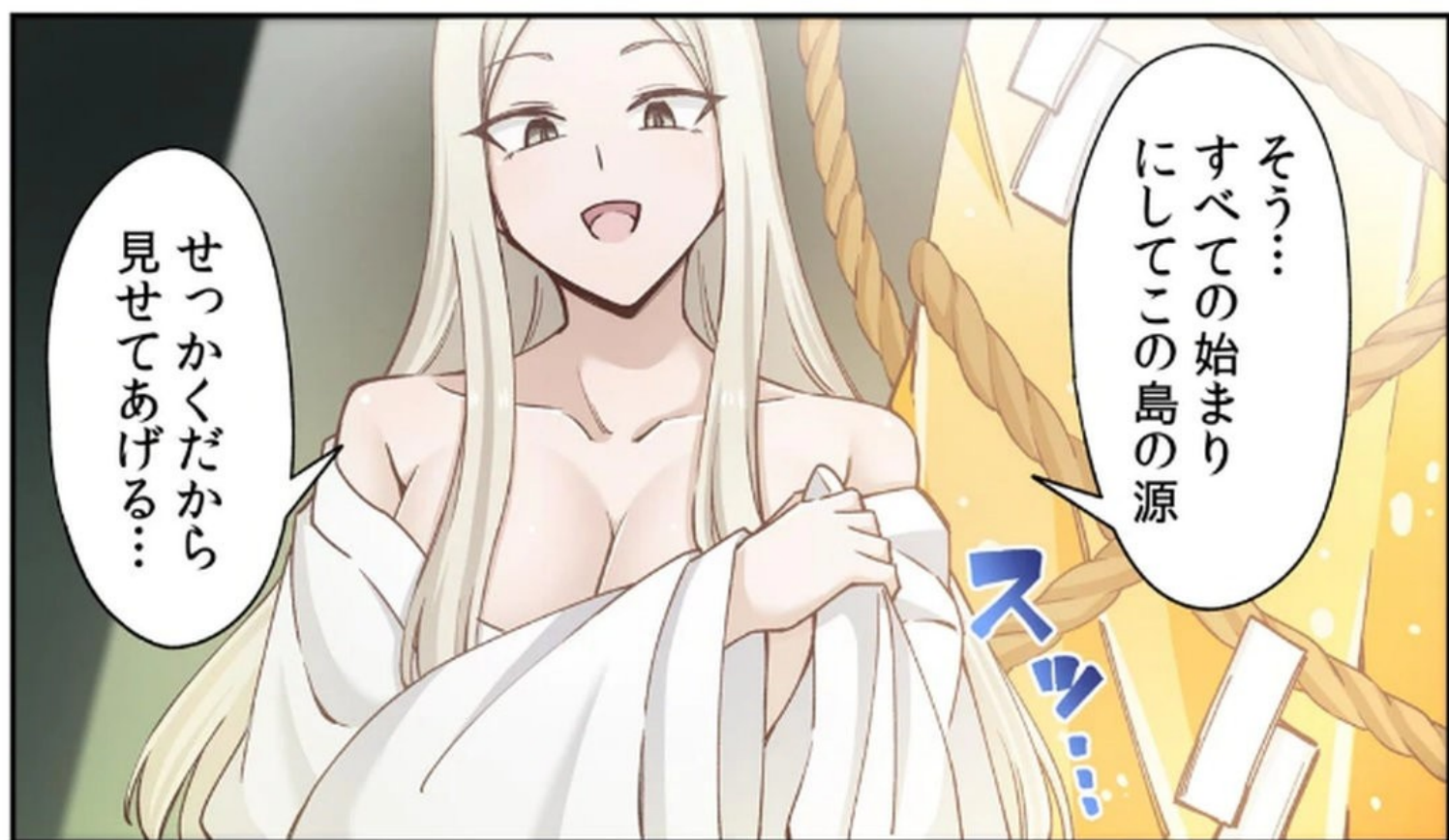
なにか
企んでるよね？

私たちには…
わかる…



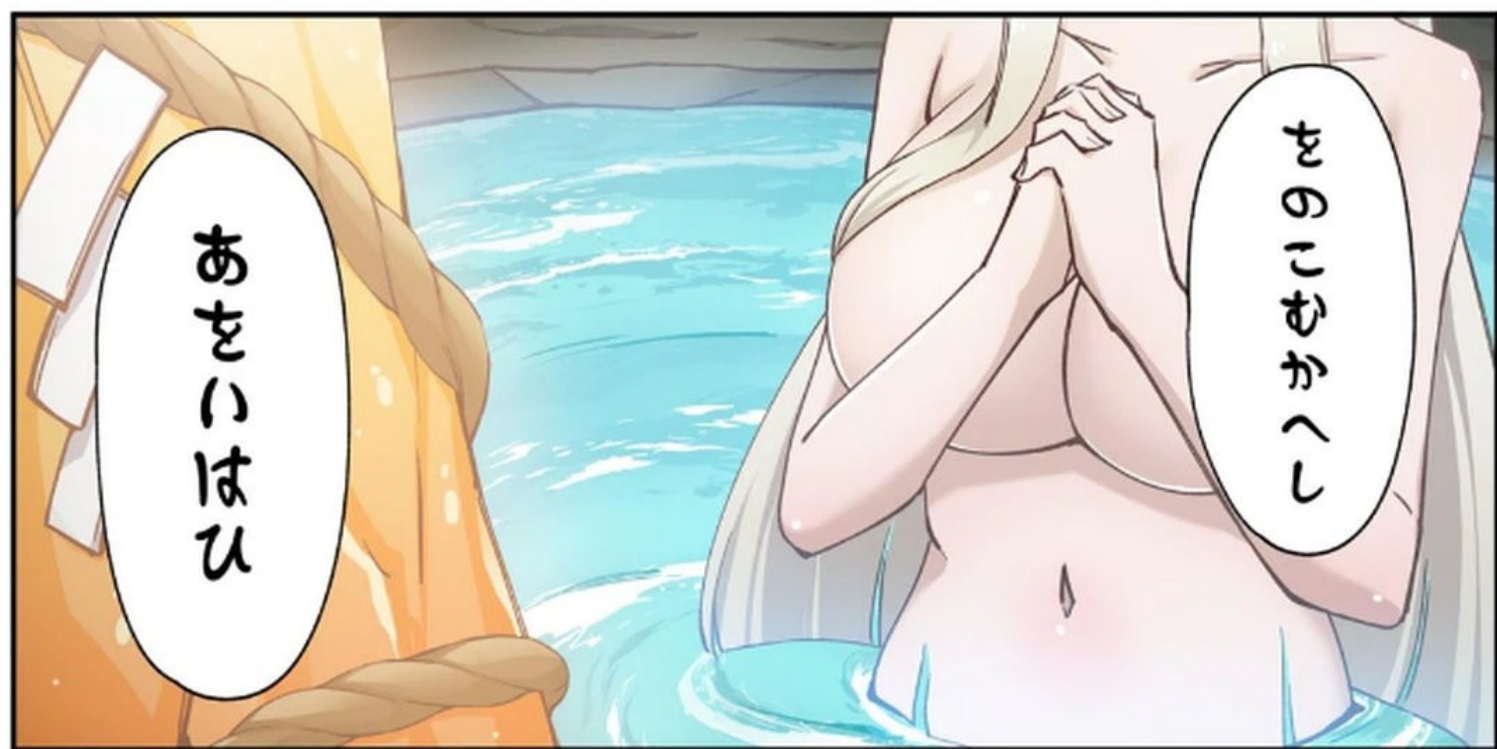
祭りの秘密を
探すように
言われたんでしょ？

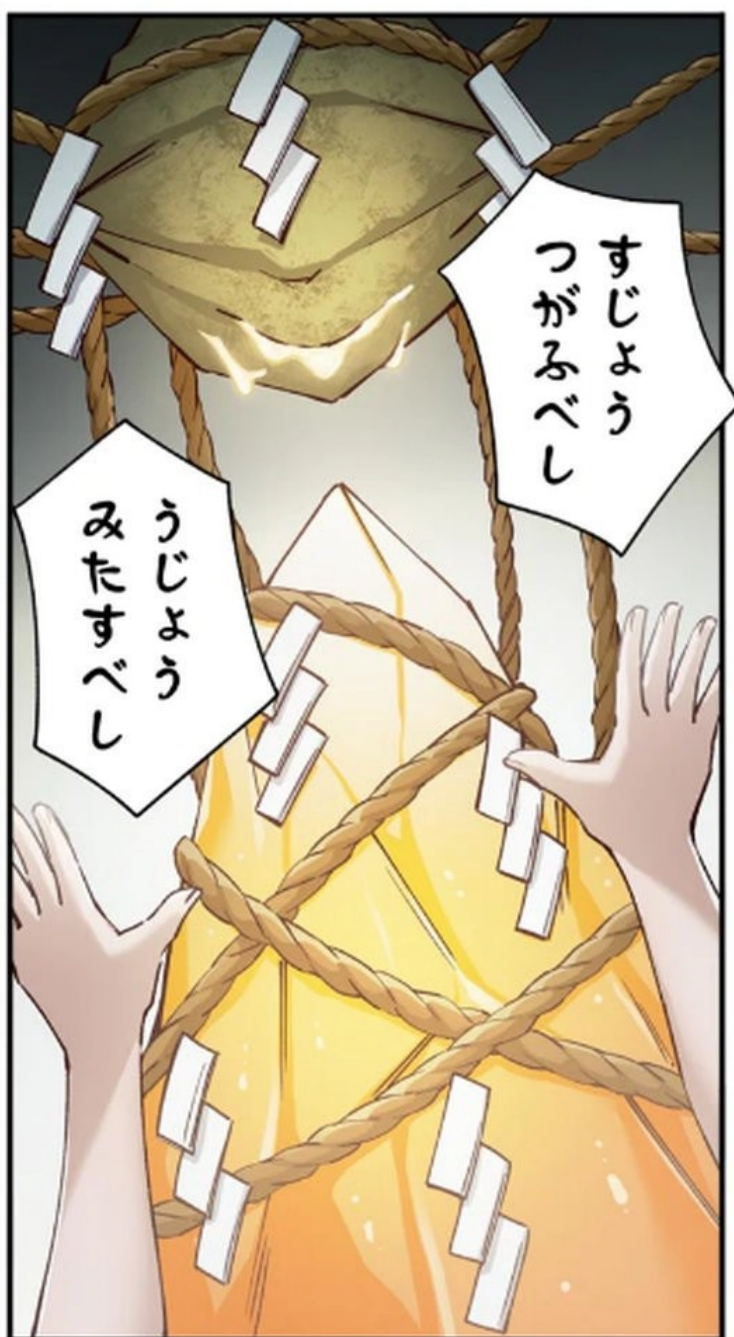
じゃあ
それが…

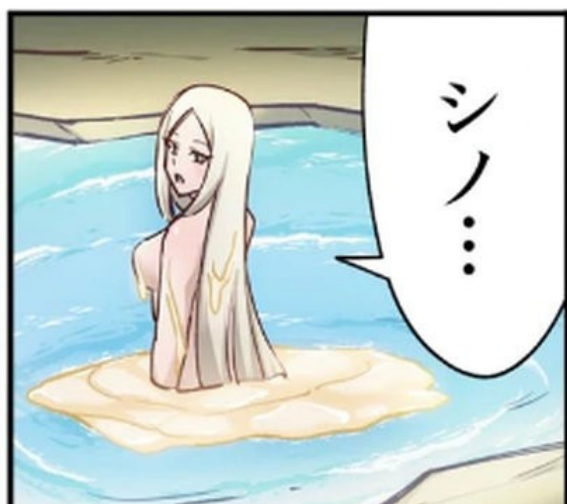


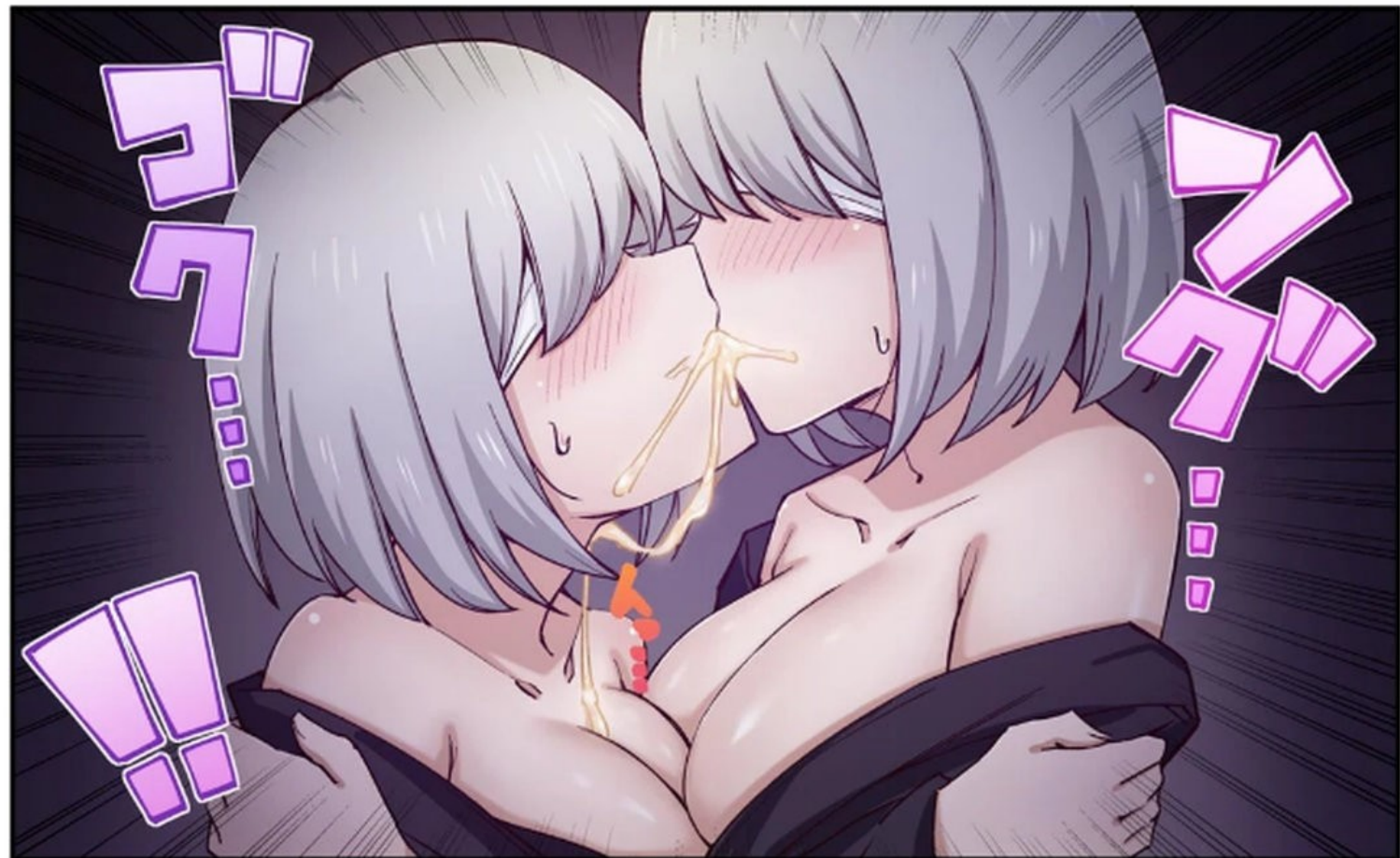
そう…
すべての始まり
にしてこの島の源

せっかくだから
見せてあげる…









ハニカミの島～女だけの島と 淫らなナラワシ～【フルカラー】【合本版】(1)

著者 あねもねらぼ

発行 CLENN

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。